

## 問題解決技法入門

# 2. 社会的選択: 安定性 安定結婚問題

堀田 敬介

# 浮気しない？カップル

- 6人の男女がいます。少子化対策？のため、6組のカップルを作り結婚させちゃいましょう。でも各自の好き嫌いを考えずに強引にくっつけちゃうと、浮気する人が出るかもしれません。浮気しないように6組のカップルをつくれますか？



どうすれば浮気しないの？

浮気しないってどういうこと？

浮気ってどういう状況で起こる？



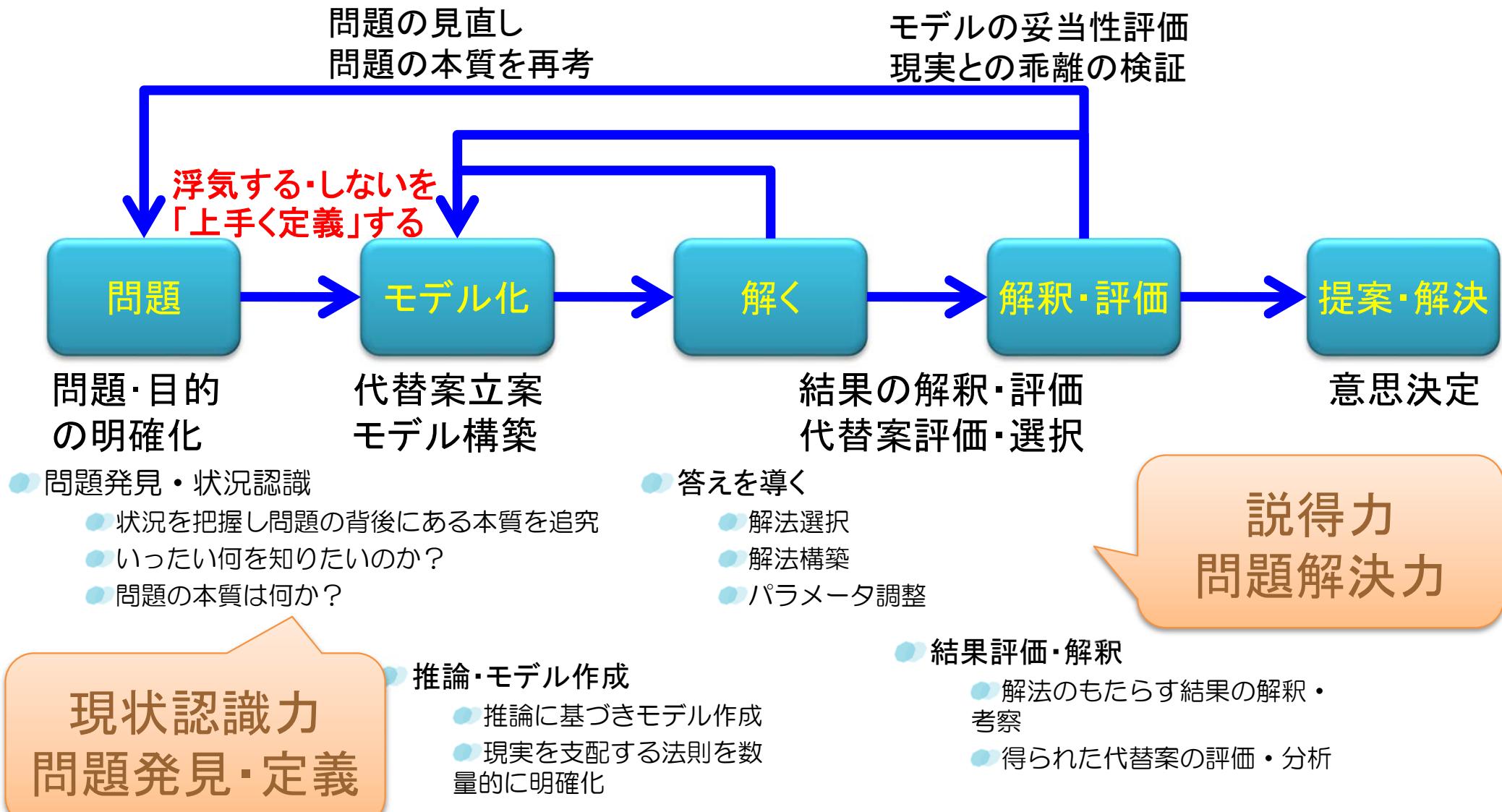
浮気する・しないを「上手く定義」する



# 問題解決

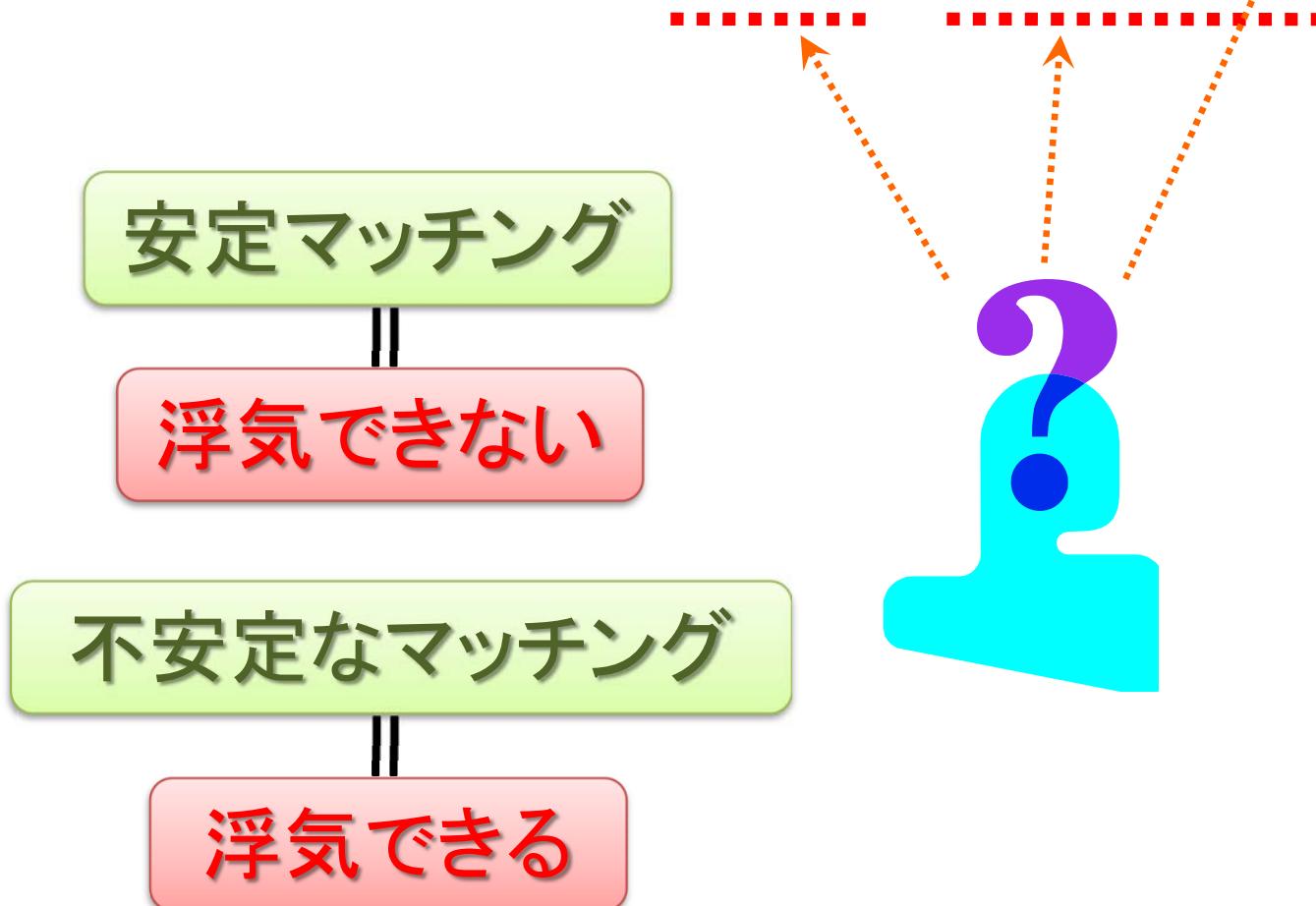
論理的思考力  
データ分析、統計学  
数理的アプローチ

## ・「問題の把握」から「意思決定」までの流れ

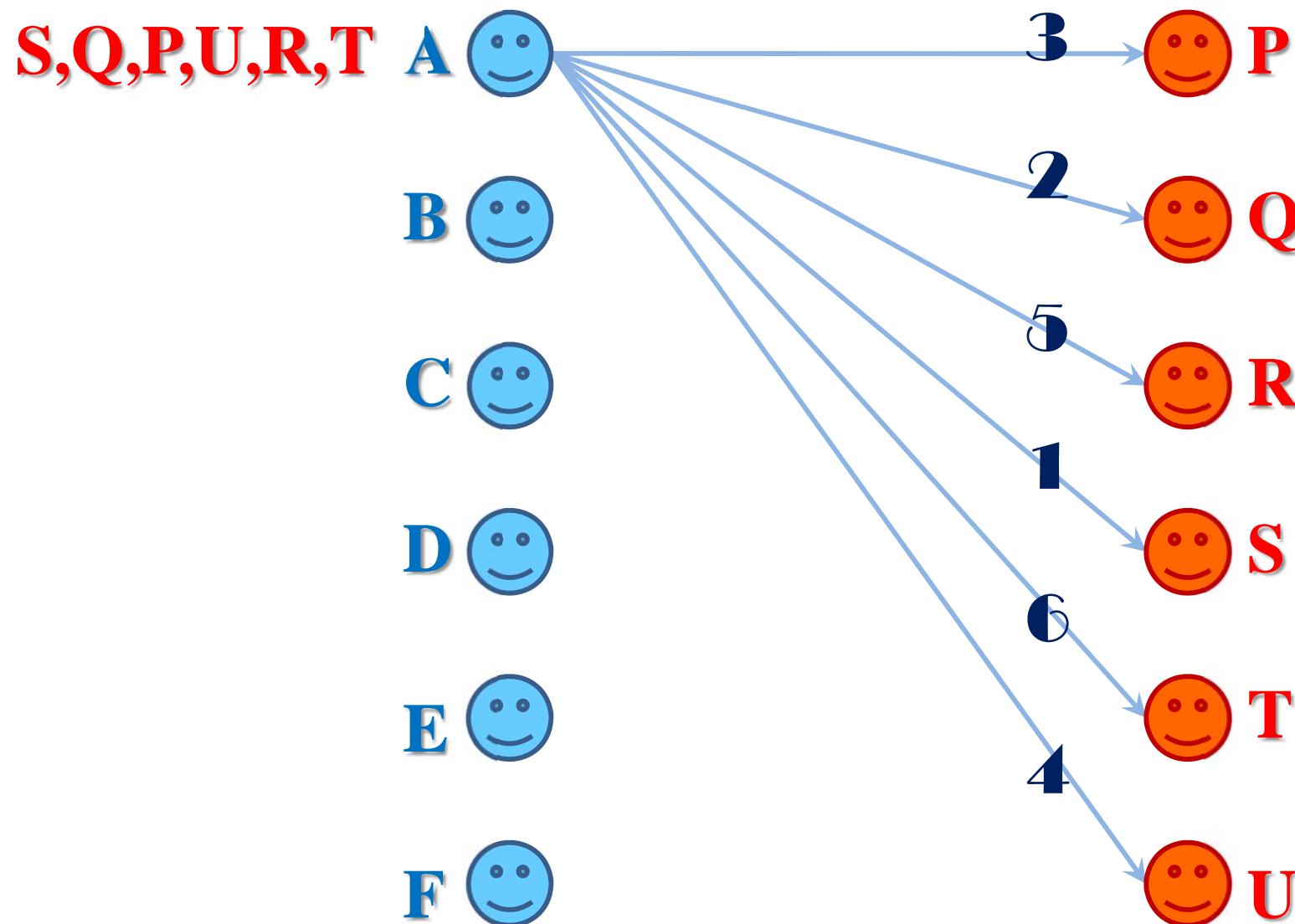


# 安定結婚問題

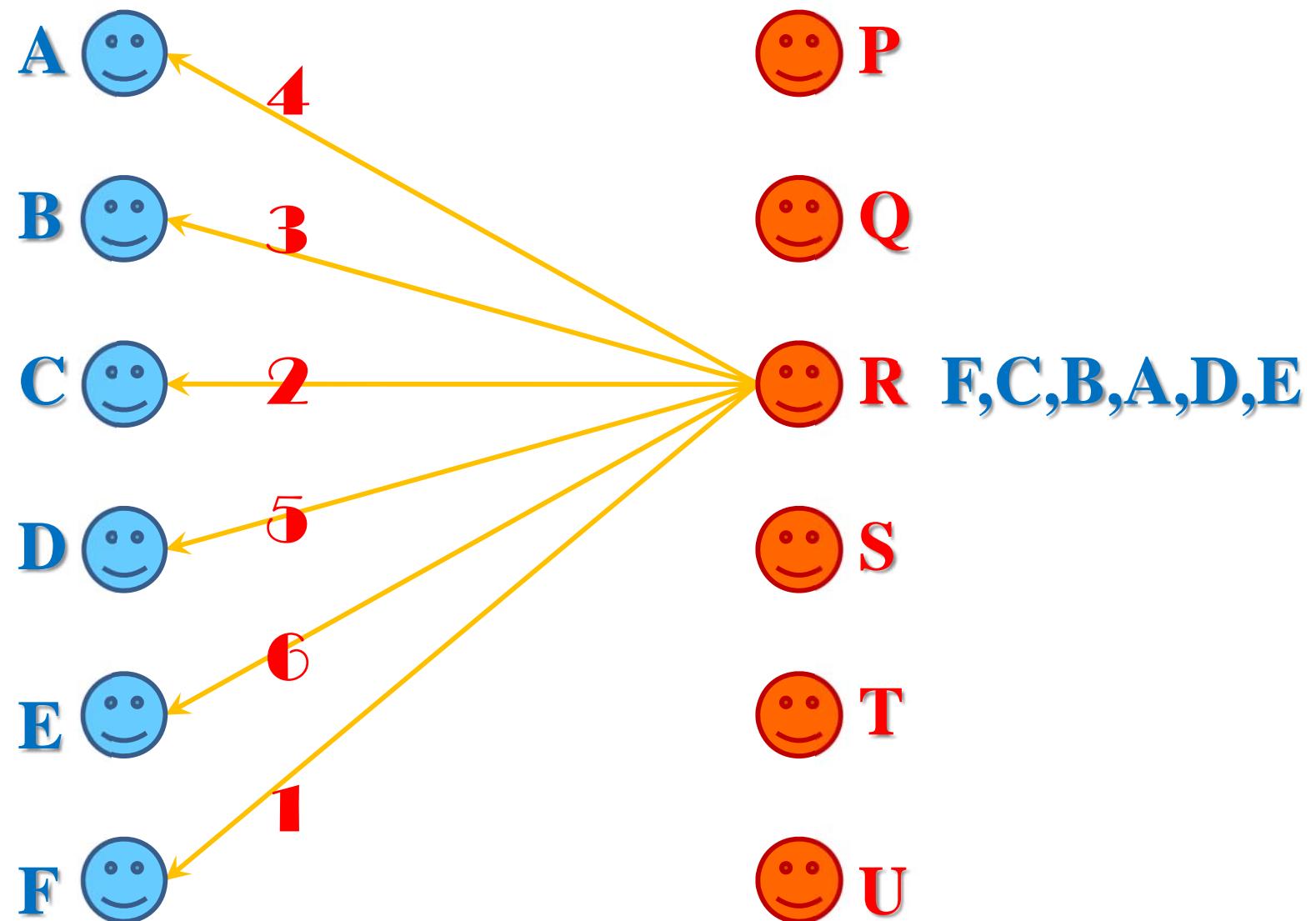
- $n$ 人の男性の集合と,  $m$ 人の女性の集合が存在し, 各人は異性全員の選好順序をもっている. このとき, 安定なマッチングを見つけたい.



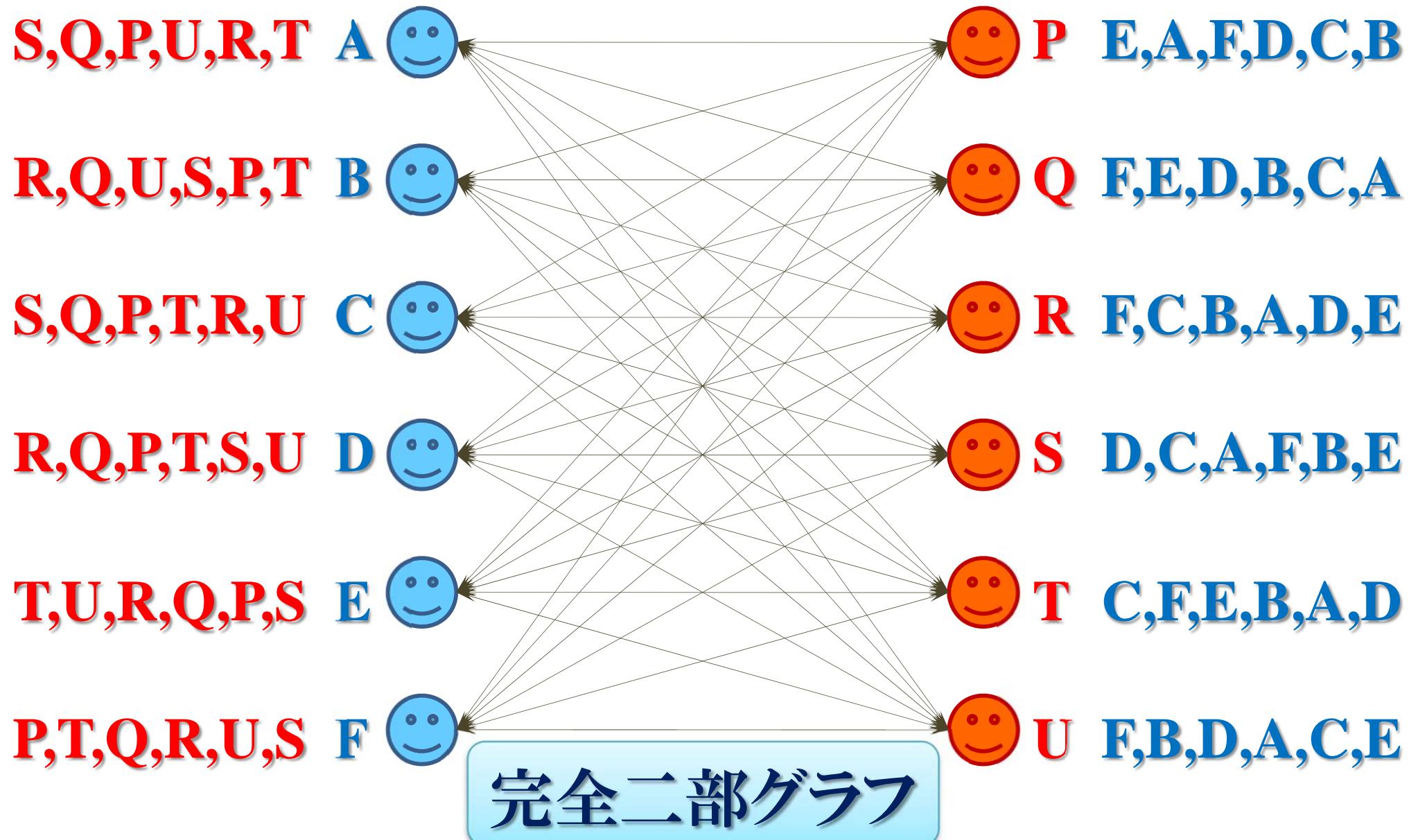
# 安定結婚問題(各自の選好順序)



# 安定結婚問題(各自の選好順序)

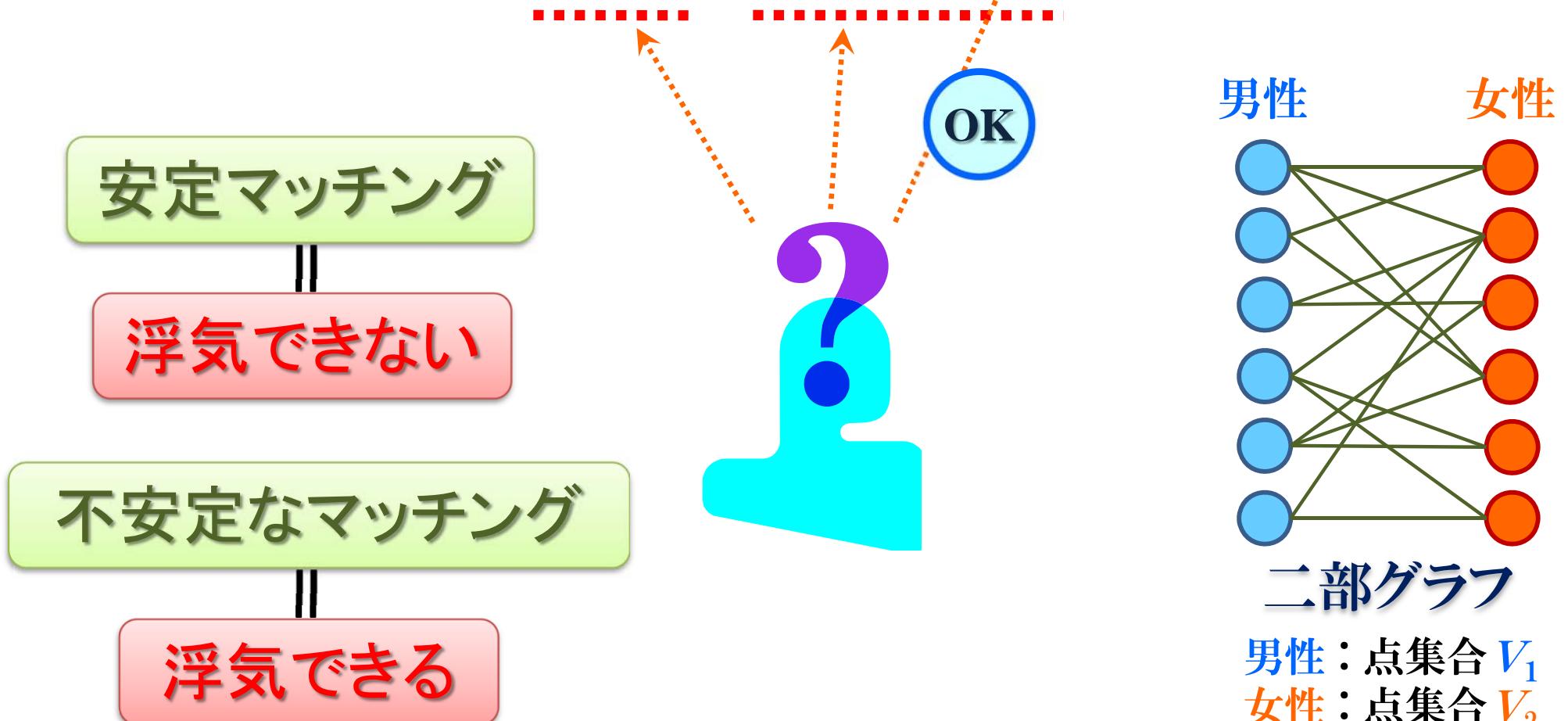


# 安定結婚問題(各自の選好順序)

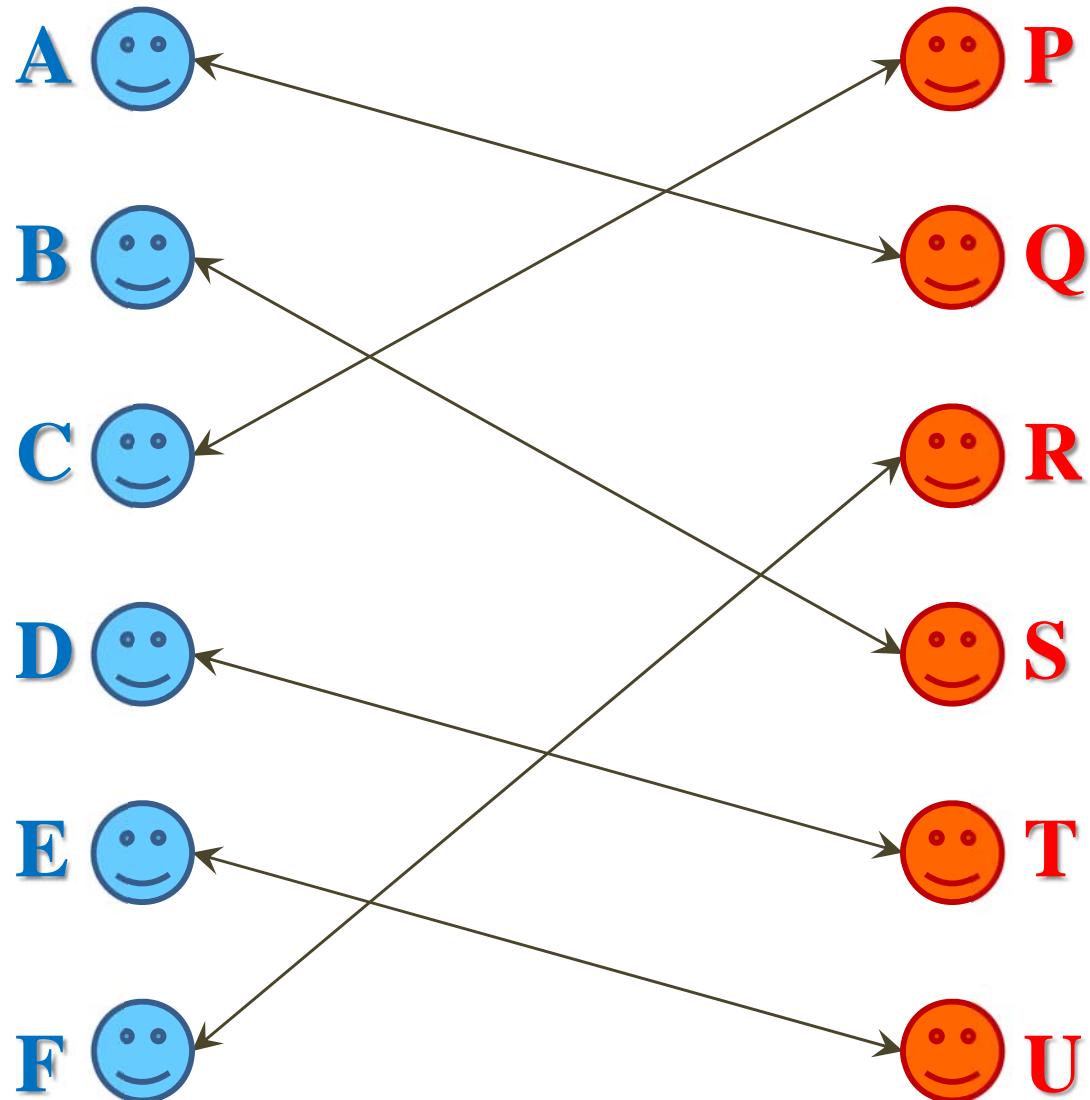


# 安定結婚問題

- $n$ 人の男性の集合と,  $m$ 人の女性の集合が存在し, 各人は異性全員の選好順序をもっている. このとき, 安定なマッチングを見つけたい.



# 安定結婚問題(マッチング)



マッチング

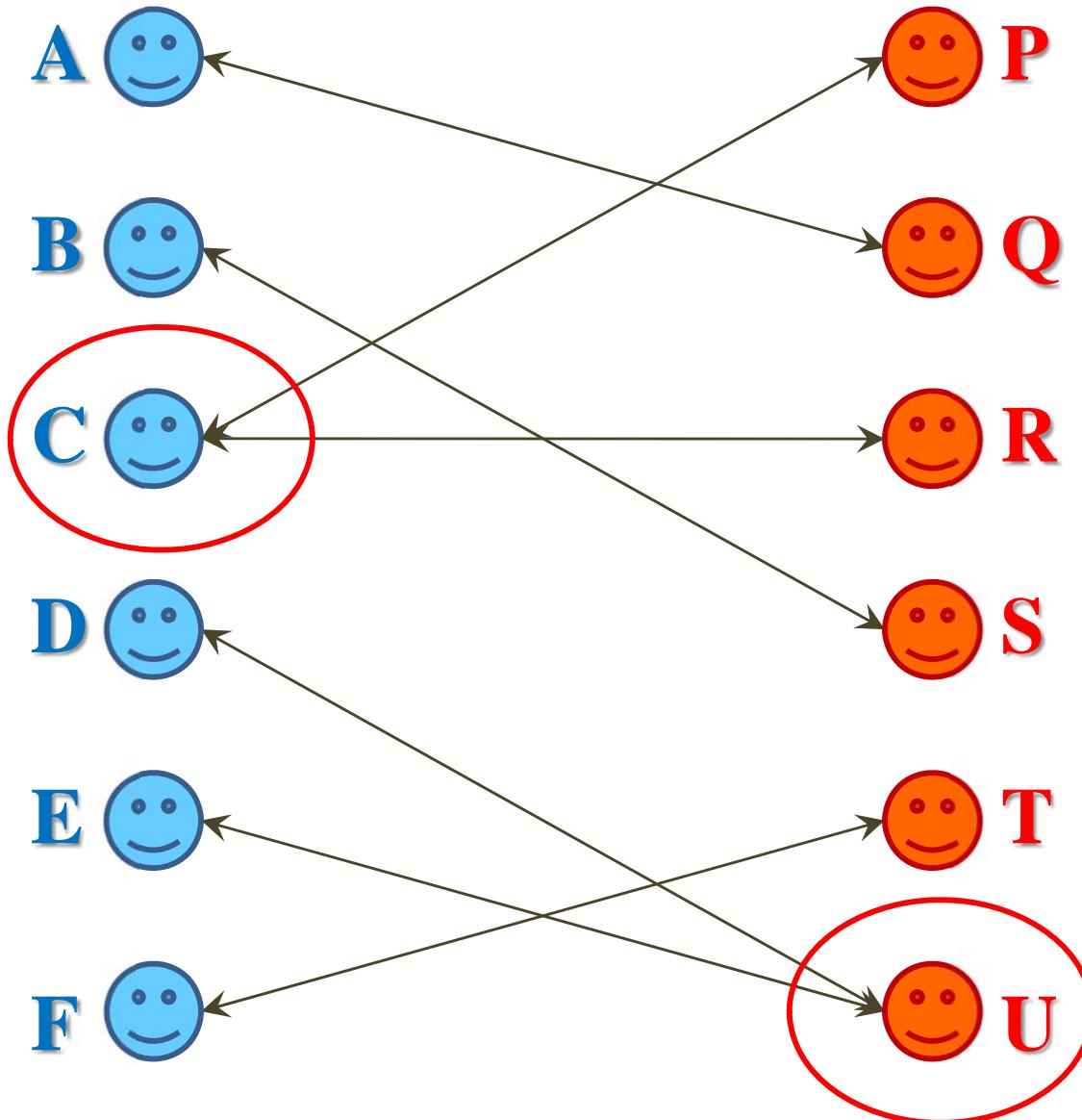
端点を共有しない枝の集合

つまり、どの点(node)も高々1本の枝(edge)にのみ接続(incident to)している

完全マッチング

全ての点(node)が、マッチング(matching)の枝(edge)に接続しているとき、そのマッチングを完全マッチングという

# 安定結婚問題(マッチング)



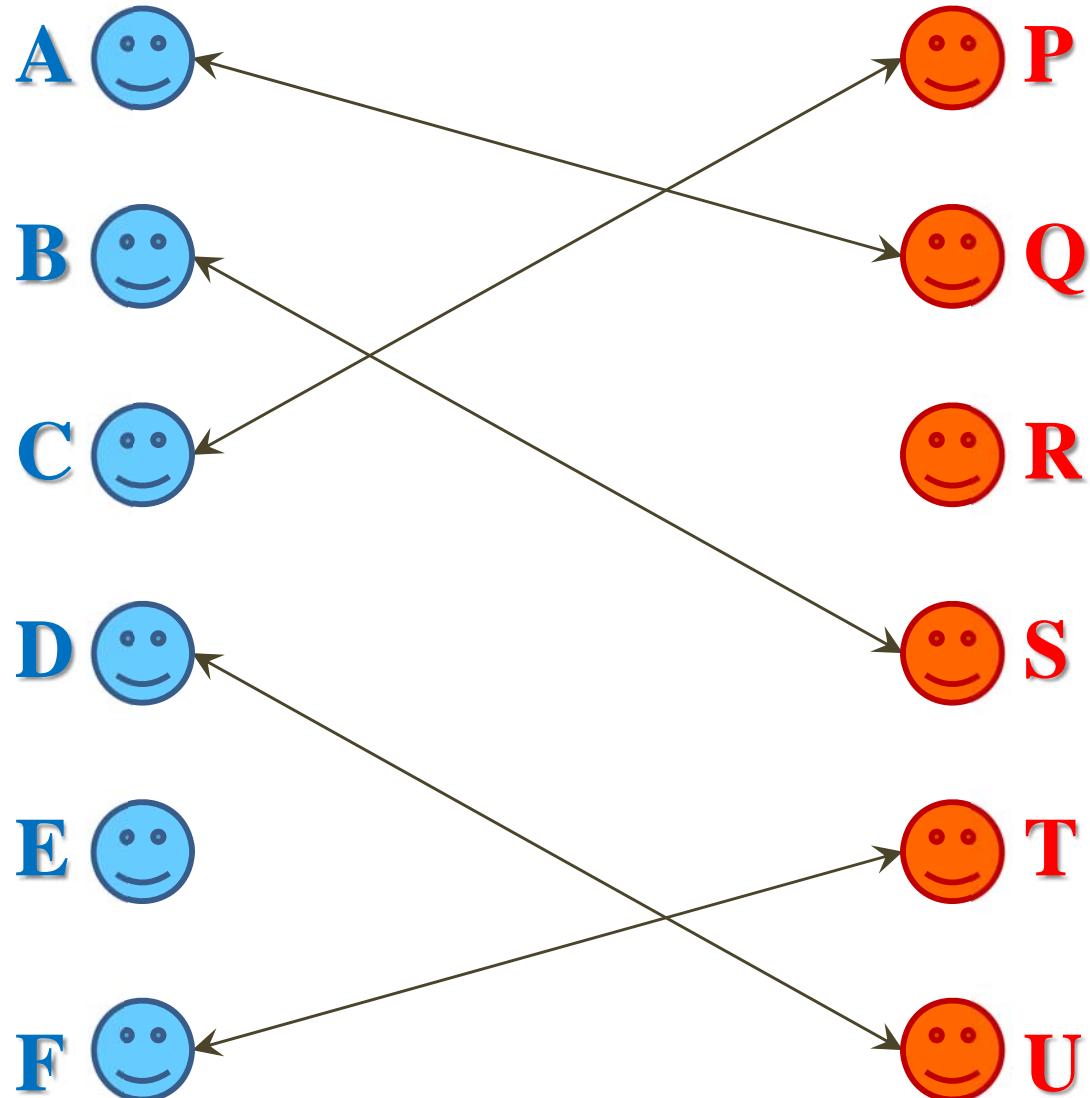
この枝集合は、マッチング  
(matching)ではない

なぜだかわかる？

その通り！ マッチングで  
はありません。

なぜなら、端点を共有する  
枝がある(二股をかけてい  
る人がいる)から

# 安定結婚問題(マッチング)



この枝集合は、マッチング  
(matching)だろうか？

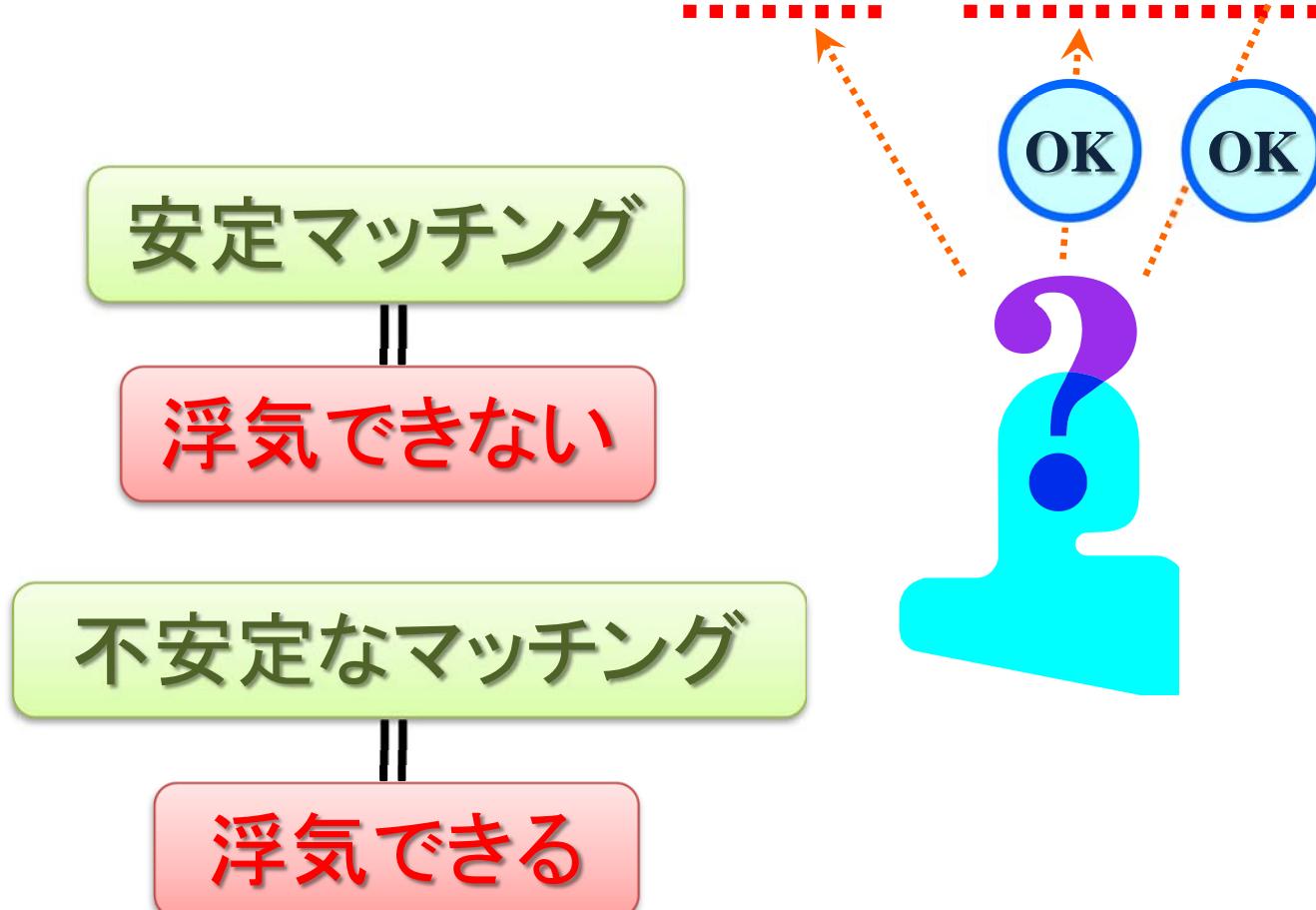
マッチング(matching)です。  
でも、完全マッチング  
(perfect matching)ではない  
ので、ペアを組んでない人  
がいるね。

つまり、我々は完全マッチング  
を求めたいのだよ

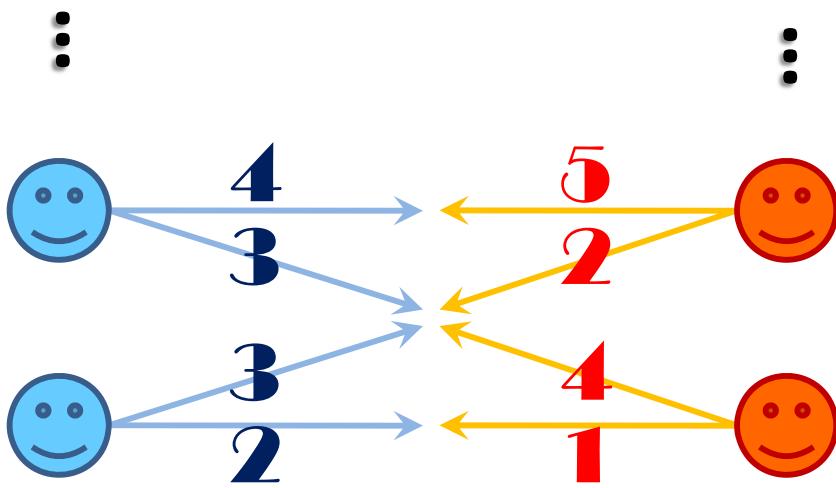
※男女が同数でない場合は、完全マッチング  
(perfect matching)は存在しないので、最大マッチング  
(maximum matching)を求めます。

# 安定結婚問題

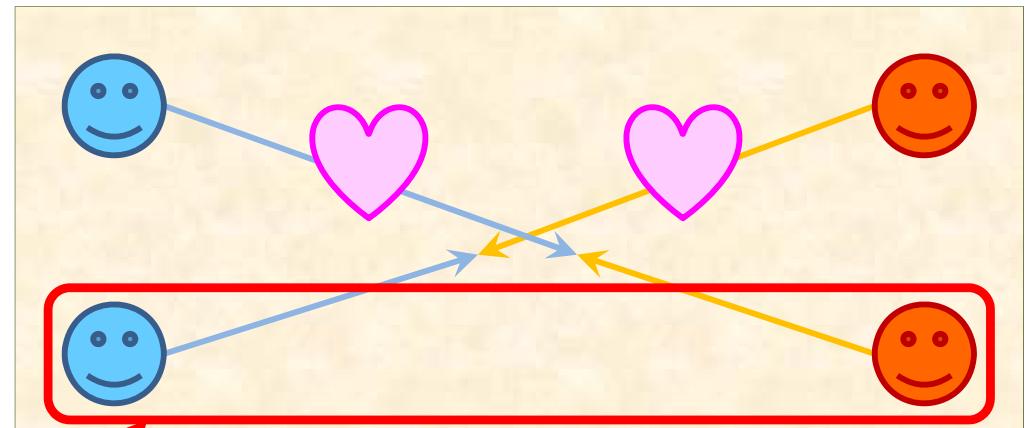
- $n$ 人の男性の集合と,  $m$ 人の女性の集合が存在し, 各人は異性全員の選好順序をもっている. このとき, 安定なマッチングを見つけたい.



# 浮気する(不安定な)カップルとは？

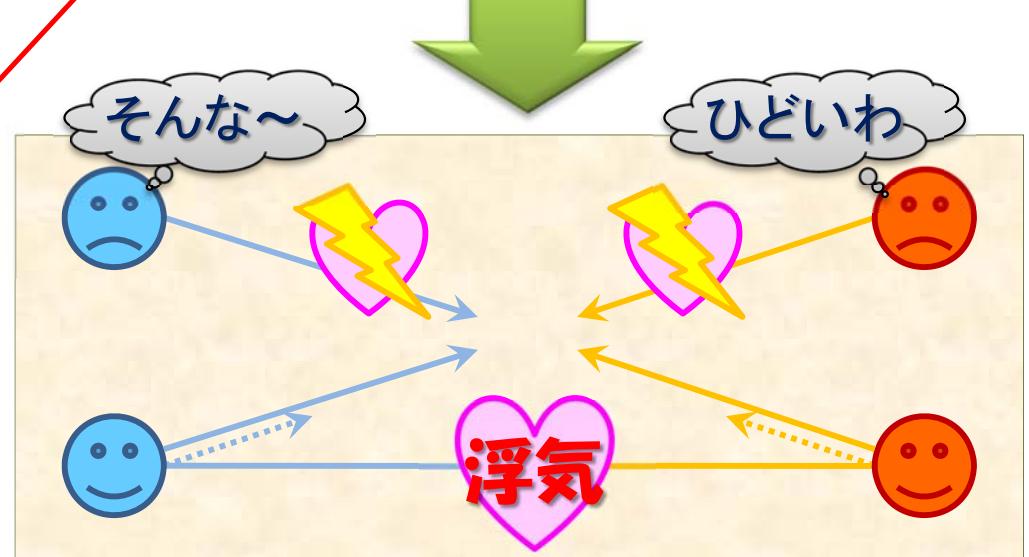


こんな2組のカップル(マッチング)を作ってしまったら…

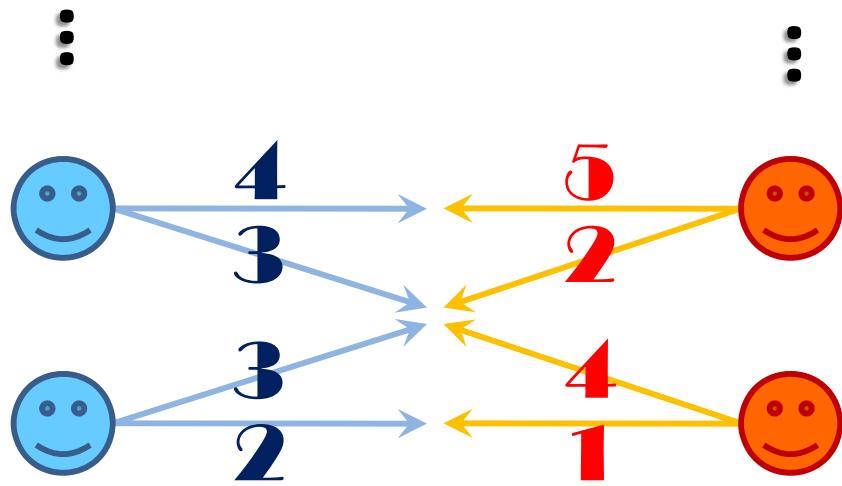


このマッチングは不安定！  
なぜなら

ブロッキング・ペア  
が存在するから！



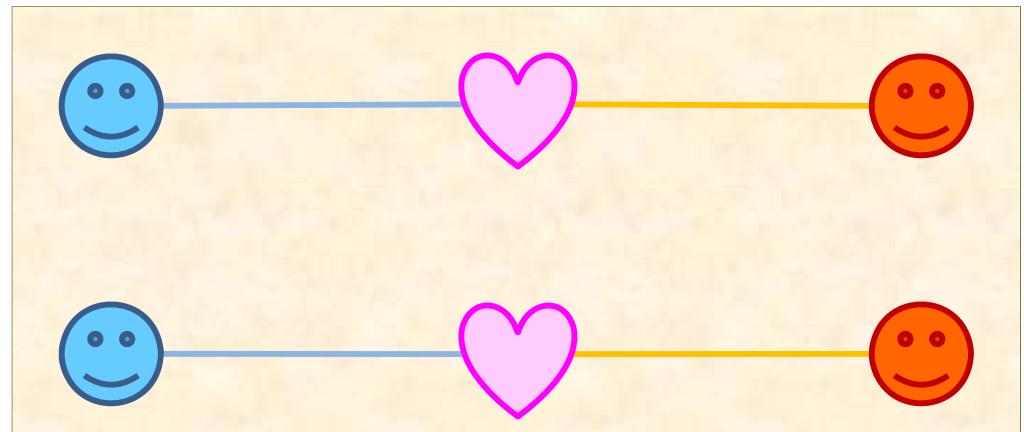
# 浮気しない(安定な)恋人たち



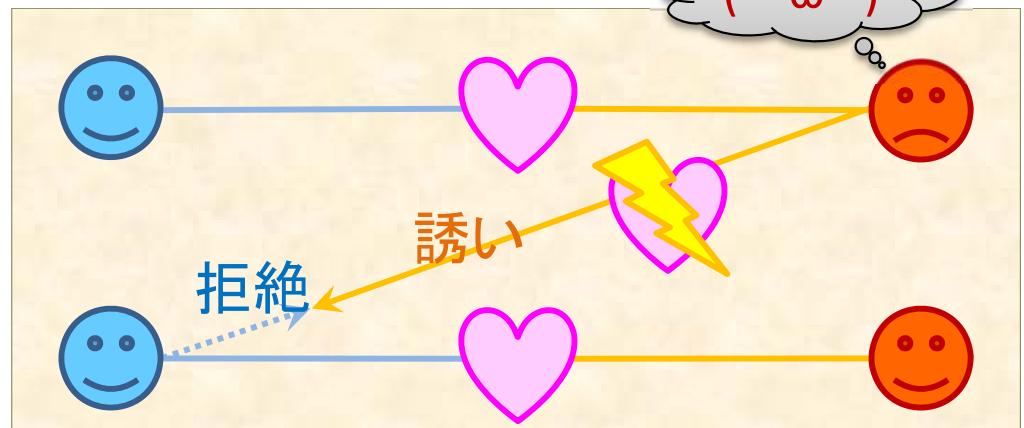
このマッチングは安定！  
なぜなら

ブロッキング・ペア  
が存在しないから

## 浮気しない(できない)恋人たち



浮気を試みるも...

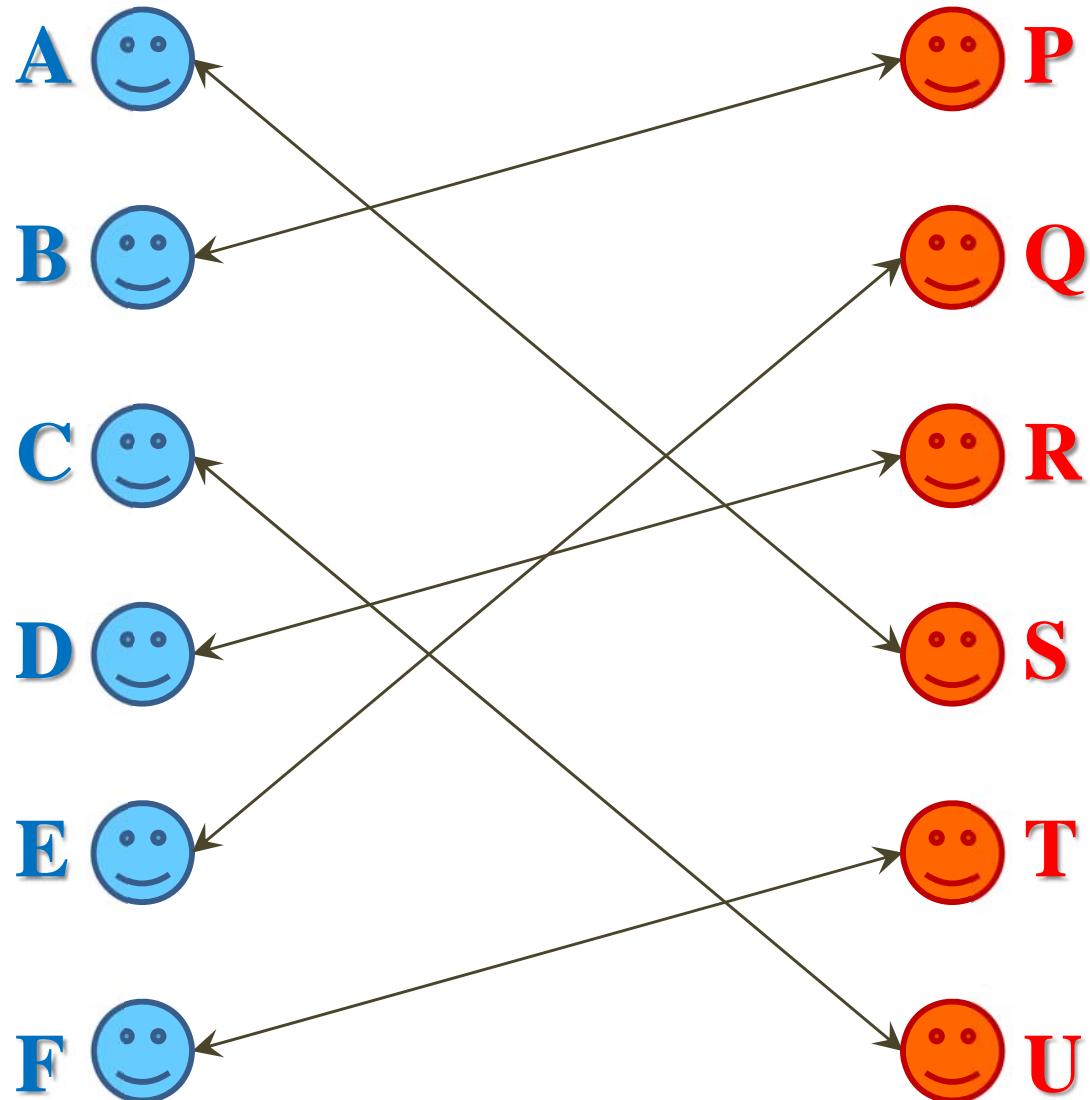


# 安定結婚問題

- $n$ 人の男性の集合と,  $m$ 人の女性の集合が存在し, 各人は異性全員の選好順序をもっている. このとき, 安定なマッチングを見つけたい.



# 安定結婚問題(まとめ)



浮気しないカップルをつくる(安定結婚問題を解く)ということは、

(ブロッキング・ペアが存在しない)**安定**な完全マッチングを求める

こと

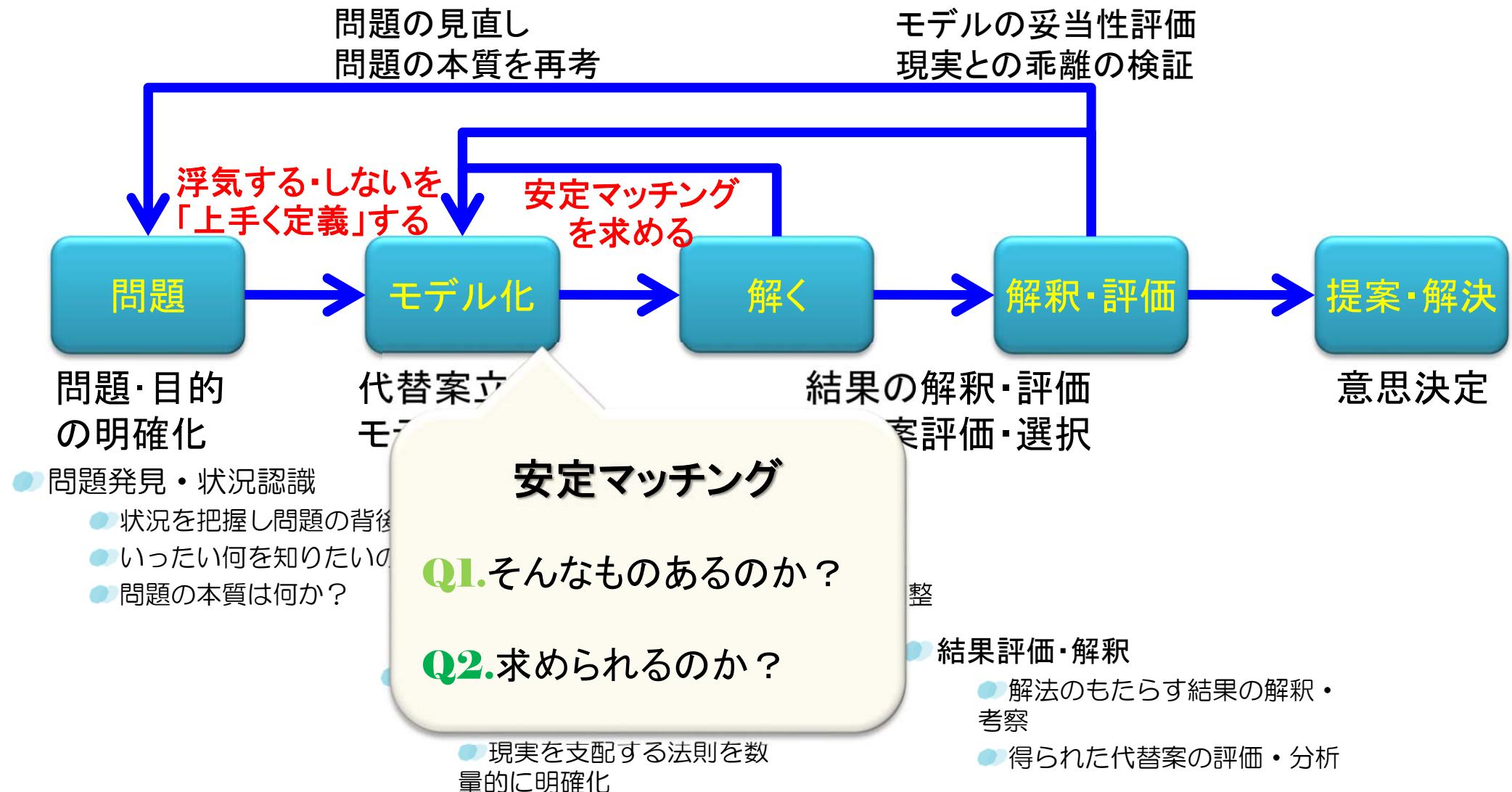
※男女が同数でない場合は、完全マッチング(perfect matching)は存在しないので、最大マッチング(maximum matching)を求めます。

# 問題: このマッチングは安定?

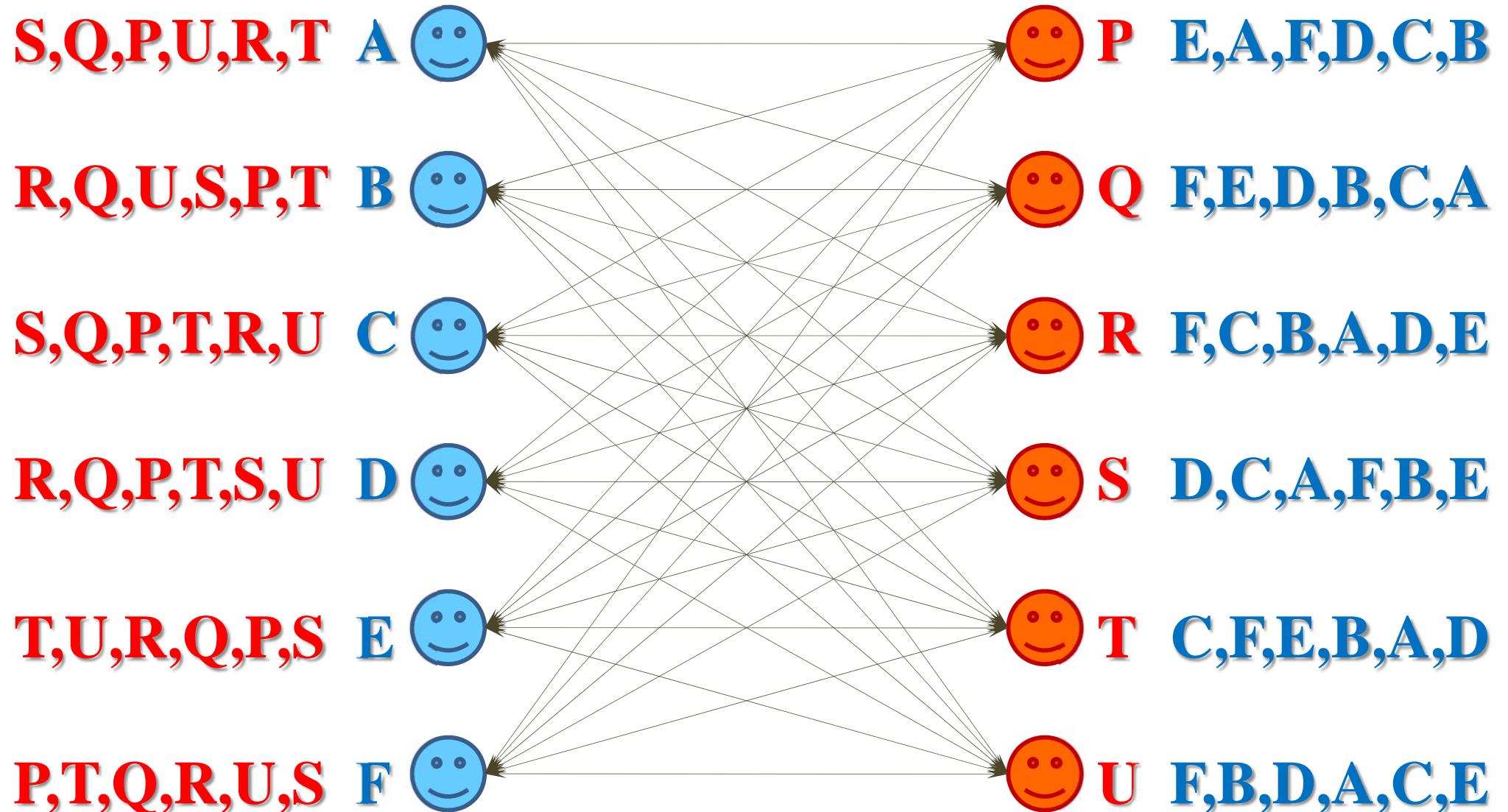


# 問題解決

## ・「問題の把握」から「意思決定」までの流れ

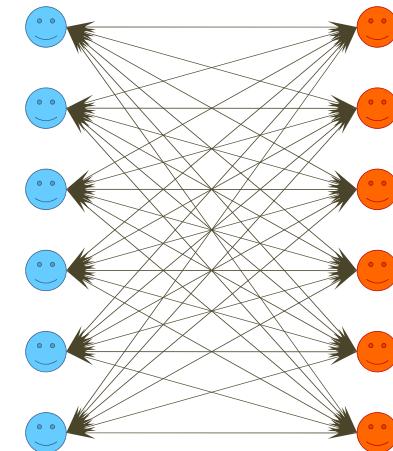


# 演習：やってみよう



# 完全マッチングは全部で幾つ？

| 男女各人数 | 完全マッチング数              |
|-------|-----------------------|
| 6     | 720                   |
| 10    | 3,628,800             |
| 20    | $2.4 \times 10^{18}$  |
| 30    | $2.7 \times 10^{32}$  |
| 40    | $8.2 \times 10^{47}$  |
| 50    | $3.0 \times 10^{64}$  |
| 100   | $9.3 \times 10^{157}$ |
| 200   | #NUM!                 |



※調べた最初の1つが安定解ならそれで計算終了だが、最悪、一番最後まで見つからないかもしれません。また、そもそも安定解など存在しないかもしれない。その場合は全部調べなければならない



# 完全マッチングは全部で幾つ？

完全マッチングが膨大にあるとは言っても、今のコンピュータは  
かなりの速さで計算できるんでしょ？だから大丈夫だよね！

- 代表的なCPU, Game機, super computer の浮動小数点演算回数
    - Intel Core i7(3.2GHz) : **51.2GFLOPS** ... 1秒間に約**512億**回
    - PS3 : **218GFLOPS** ... 1秒間に約**2180億**回
    - PS4 : **1.84TFLOPS** ... 1秒間に約**1兆8400億**回
    - 京 : **10.51PFLOPS** ... 1秒間に約**1京510兆**回  
(※2011年6月, 11月世界最速！ by Top500.org)  
(※2012年6月=2位, 11月=3位, 2013年6月=4位, 11月=4位)
- ※FLOPS = *FLoating-point Operations Per Second*

[Wikipedia「FLOPS」より]  
2013/5/1の情報

完全マッチングを一つ見つけるのに、男(女)の人数(完全マッチング数)の浮動小数点演算でできると仮定しよう

例えば、n=6(男6人, 女6人)のときは、6回の演算で計算可と仮定するということ

K(キロ)  $\approx \times 10^3$  = 千倍  
M(メガ)  $\approx \times 10^6$  = 百万倍  
G(ギガ)  $\approx \times 10^9$  = 10億倍  
T(テラ)  $\approx \times 10^{12}$  = 1兆倍  
P(ペタ)  $\approx \times 10^{15}$  = 千兆倍  
E(エクサ)  $\approx \times 10^{18}$  = 百京倍

# 完全マッチングは全部で幾つ？

51.2GFLOPS

1.84TFLOPS

10.51PFLOPS

| 人数  | pm数                   | Core i7    | PS4        | 京          |
|-----|-----------------------|------------|------------|------------|
| 6   | 720                   | 0.0000001秒 | 0.0000000秒 | 0.0000000秒 |
| 10  | 3,628,800             | 0.0007088秒 | 0.0000197秒 | 0.0000000秒 |
| 20  | $2.4 \times 10^{18}$  | 30年        | 306日       | 1.3時間      |
| 30  | $2.7 \times 10^{32}$  | 357,129宙齡  | 9,938宙齡    | 1.7宙齡      |
| 40  | $8.2 \times 10^{47}$  | 1.5E+21宙齡  | 4.1E+19宙齡  | 7.1E+15宙齡  |
| 50  | $3.0 \times 10^{64}$  | 6.8E+37宙齡  | 1.9E+36宙齡  | 3.3E+32宙齡  |
| 100 | $9.3 \times 10^{157}$ | 4.2E+131宙齡 | 1.2E+130宙齡 | 2.0E+126宙齡 |
| 200 | #NUM!                 | #NUM!      | #NUM!      | #NUM!      |

圧倒的な計算力をもつコンピュータですら、全列挙(しらみつぶし)では答えを求めるることは期待出来ない

# 1宙齡 = 138億年



# 補足：スパコンの性能

- Top500 (行列演算:連立一次方程式を解く速度を評価)

- 京: **10.51PFLOPS** ...1秒間に**1京510兆**回

- 2011年6月 1位
    - 2011年11月 1位
    - 2012年6月 2位
    - 2012年11月 3位
    - 2013年6月 4位
    - 2013年11月 4位
    - 2014年6月 4位
    - 2014年11月 4位
    - 2015年6月 4位

他にGreen500なども  
(エネルギー消費効率の良さを競う **FLOPS per Watt**)  
2015年6月上位3機は日本  
1位.菖蒲, 2位.青睡蓮, 3位.睡蓮

※FLOPS = *FLoating-point Operations Per Second*  
※TEPS = *Traversed Edges Per Second*

- Graph500 (大規模グラフ解析の性能を評価)

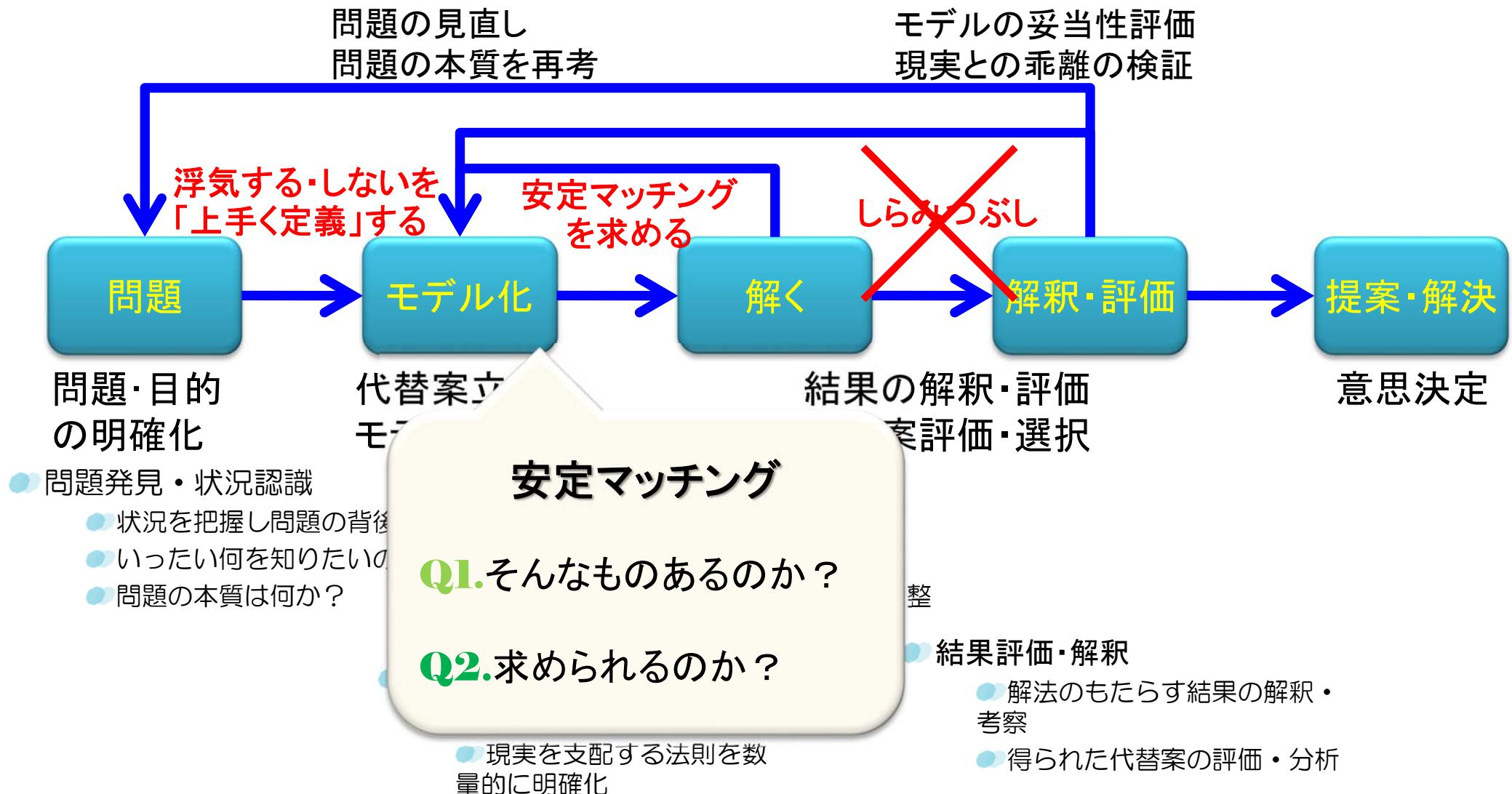
- 京: **38,621GTEPS** ...1秒間に**38兆6210億**個

- 2014年6月 1位
    - 2014年11月 2位
    - 2015年6月 1位(約1兆個の点, 約16兆個の枝からなるグラフの幅優先探索を0.45秒で処理)

✓ 計算速度  
✓ アルゴリズム  
✓ プログラム  
などの総合力の競争

# 問題解決

## ・「問題の把握」から「意思決定」までの流れ



# ではどうする？

- 素朴で素直な方法〔列挙法〕
  - 全ての完全マッチングをしらみつぶしに調べて、安定解を探す

時間が  
掛かり過ぎる！



全ての完全マッチングを  
しらみつぶしに調べずに、  
安定解を、現実的時間で  
見つける方法があるか？

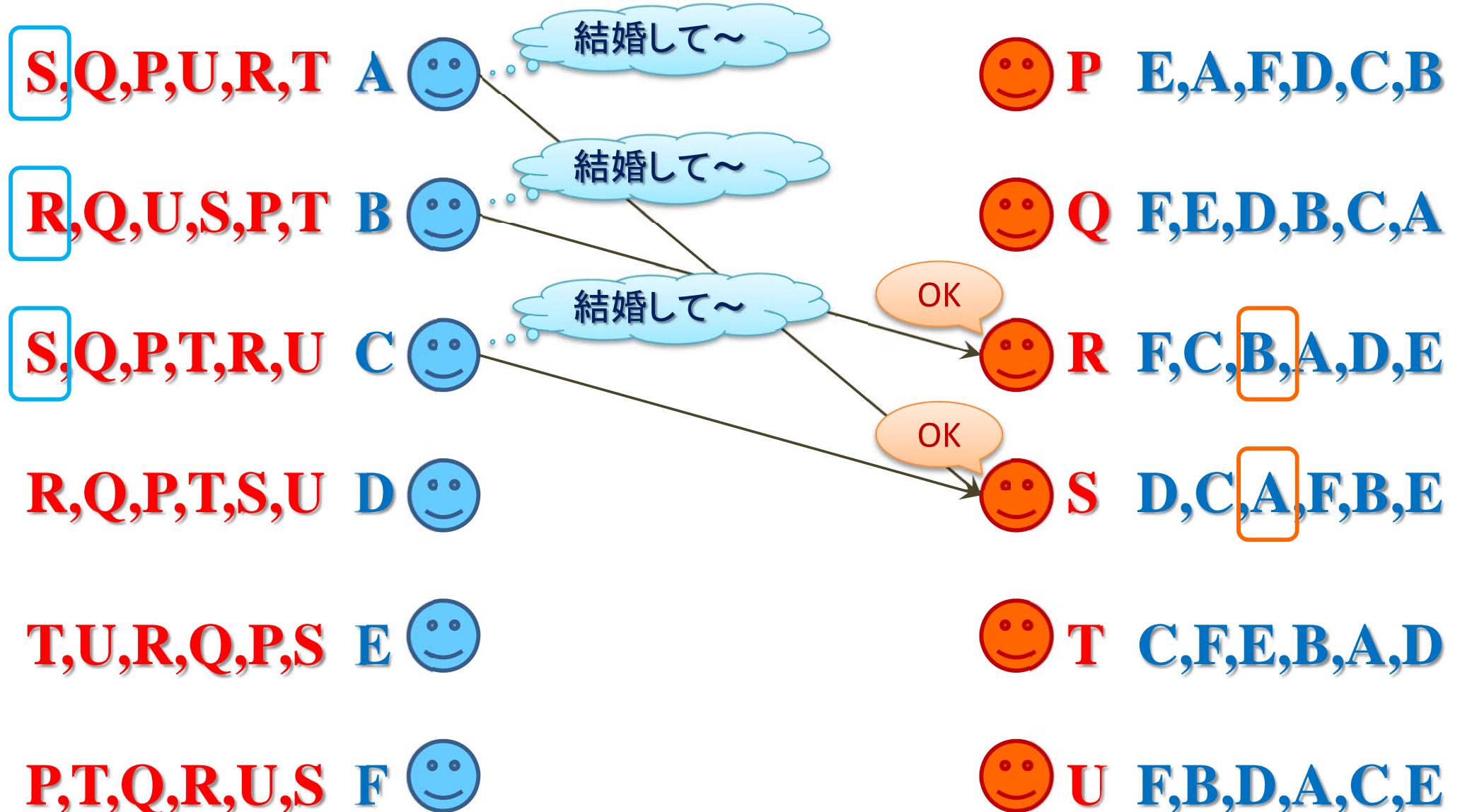
Gale-Shapley  
Algorithm

人間の創造  
的な仕事！

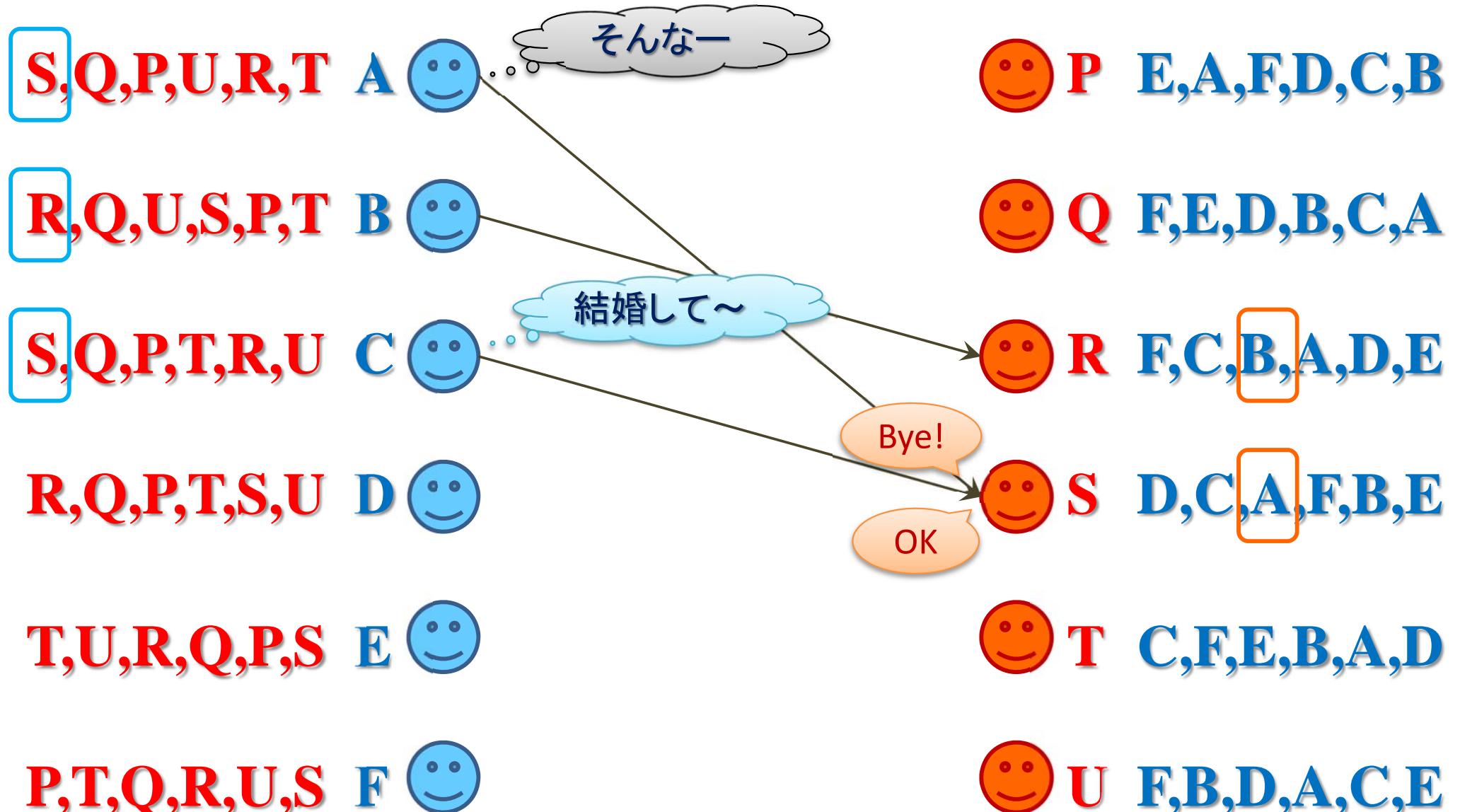
# 安定結婚問題を解く

Gale-Shapley アルゴリズム

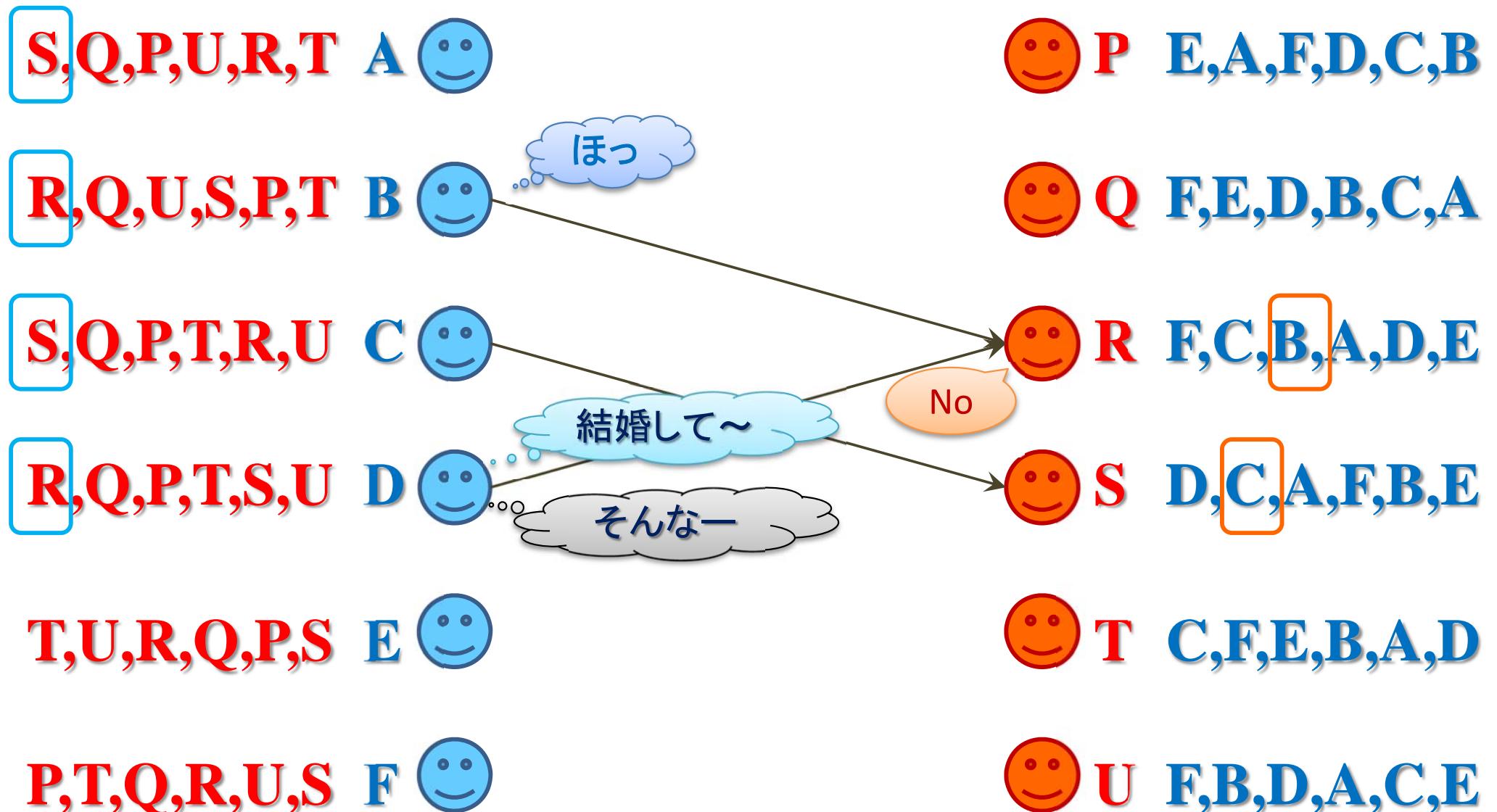
# Gale-Shapley アルゴリズム



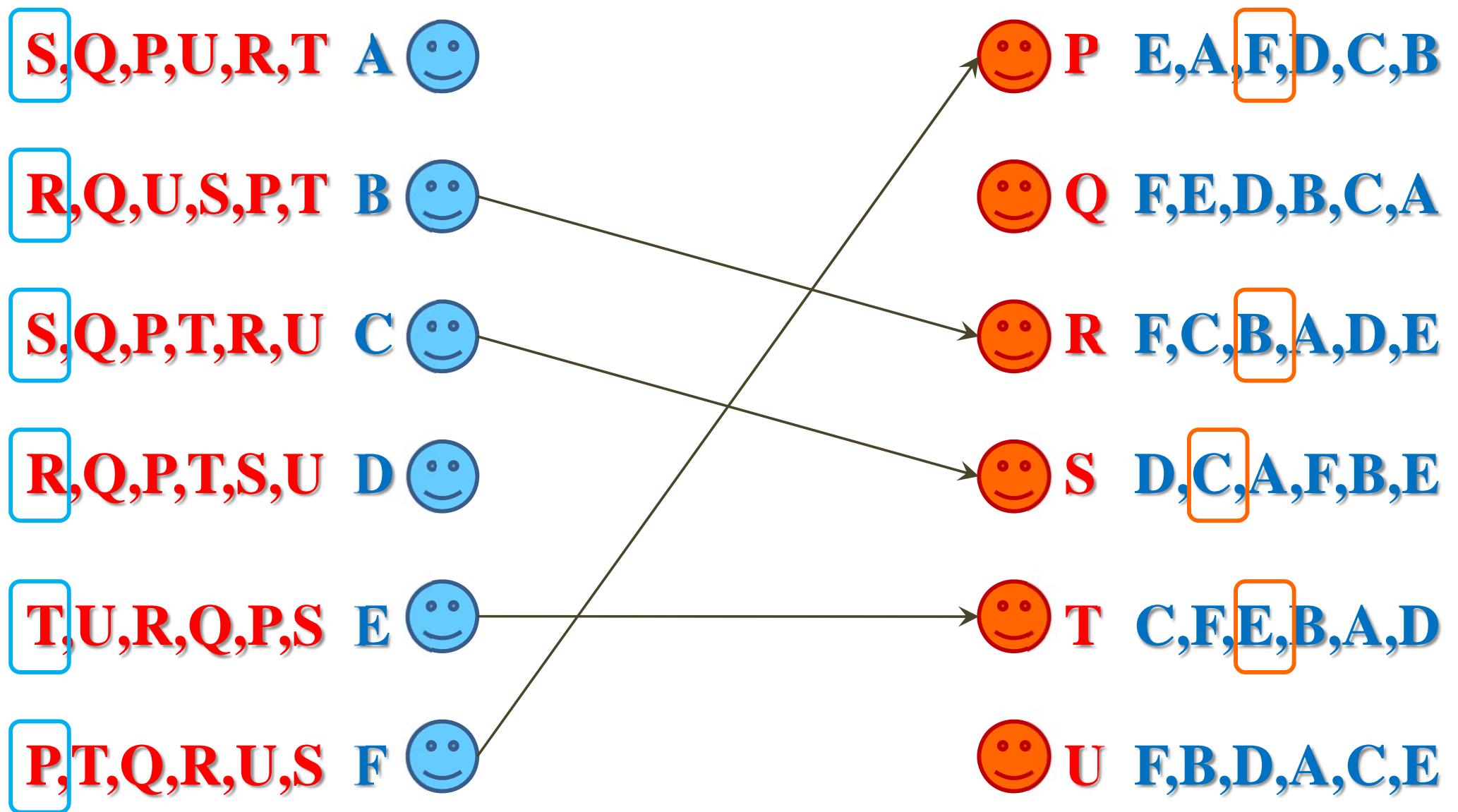
# Gale-Shapley アルゴリズム



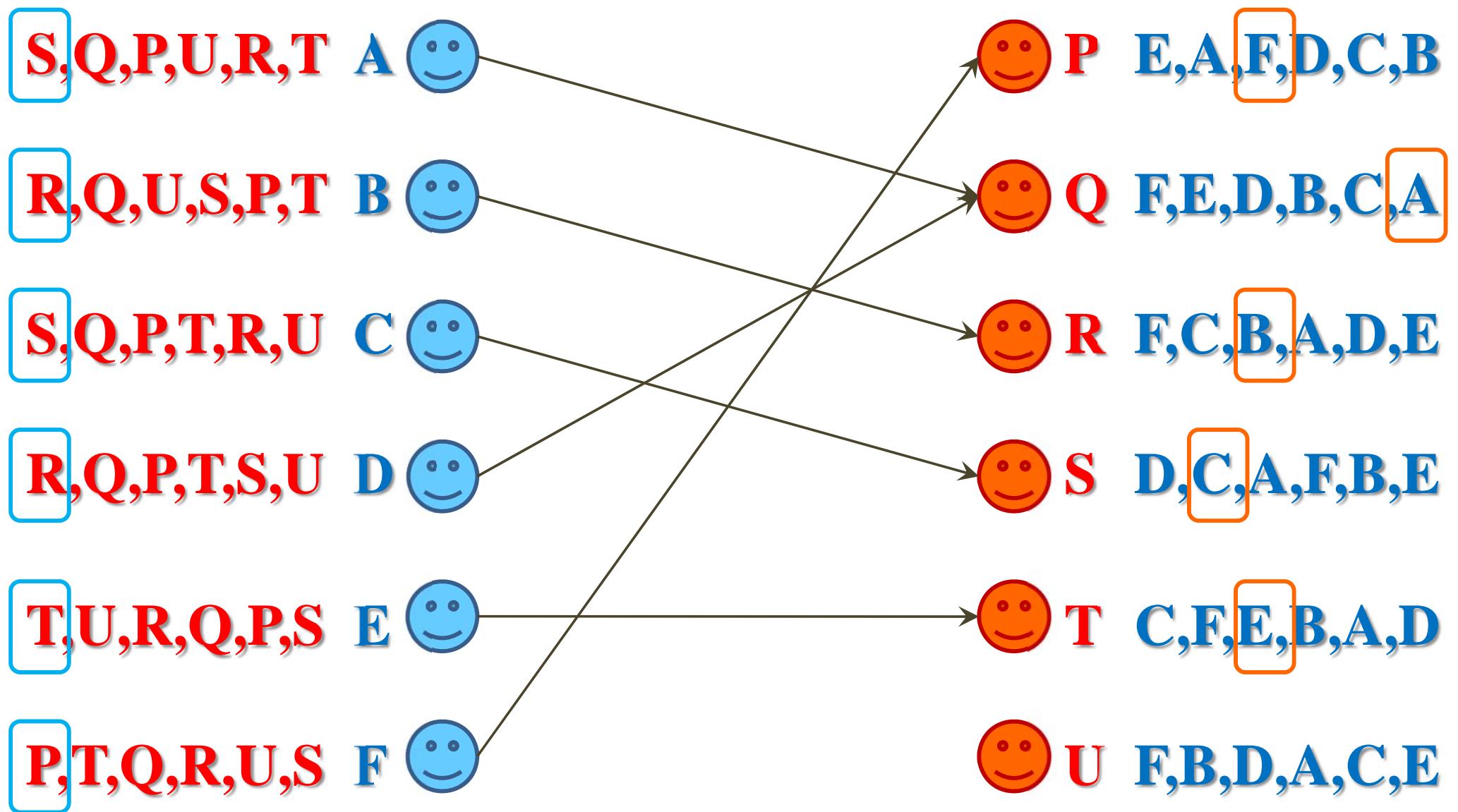
# Gale-Shapley アルゴリズム



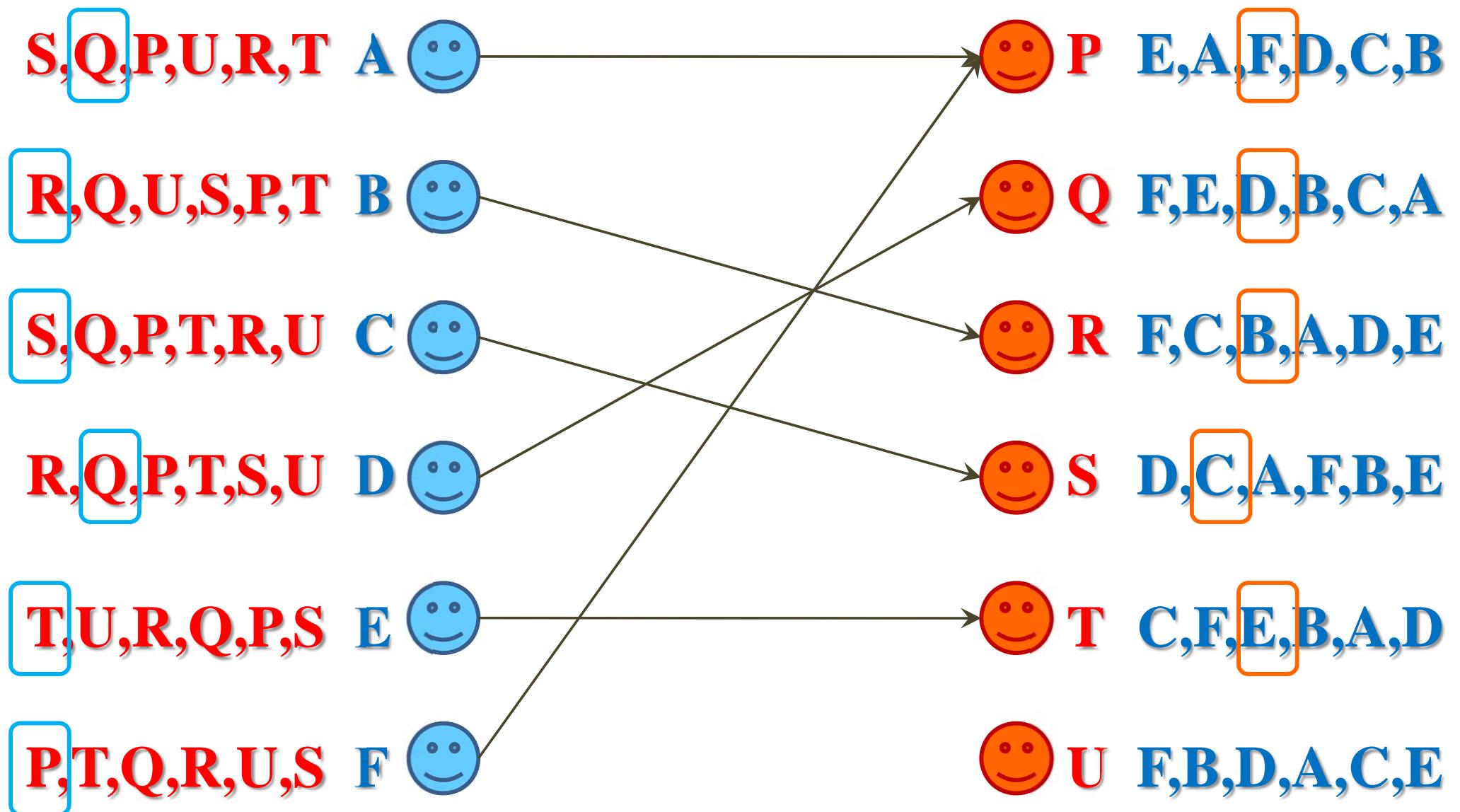
# Gale-Shapley アルゴリズム



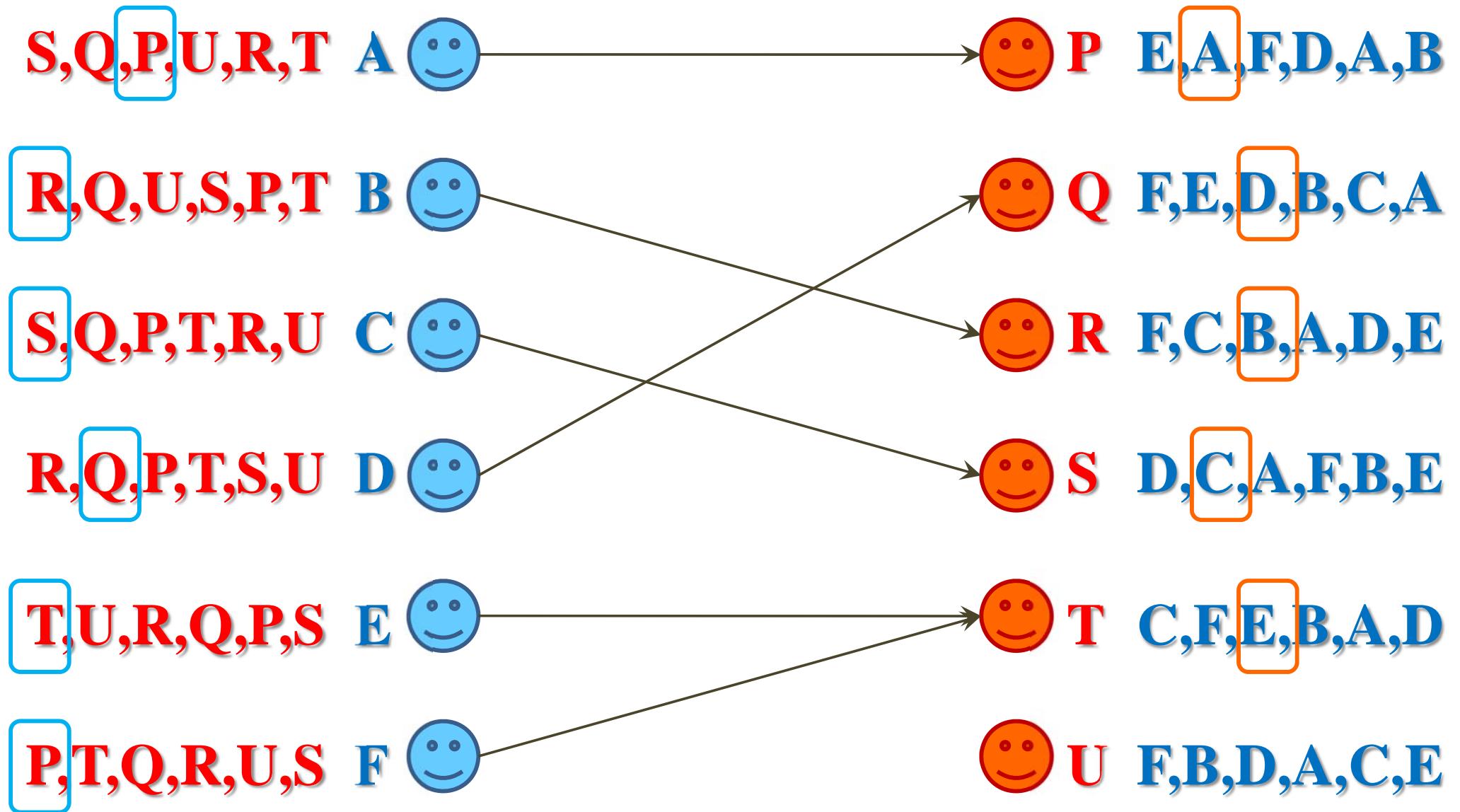
# Gale-Shapley アルゴリズム



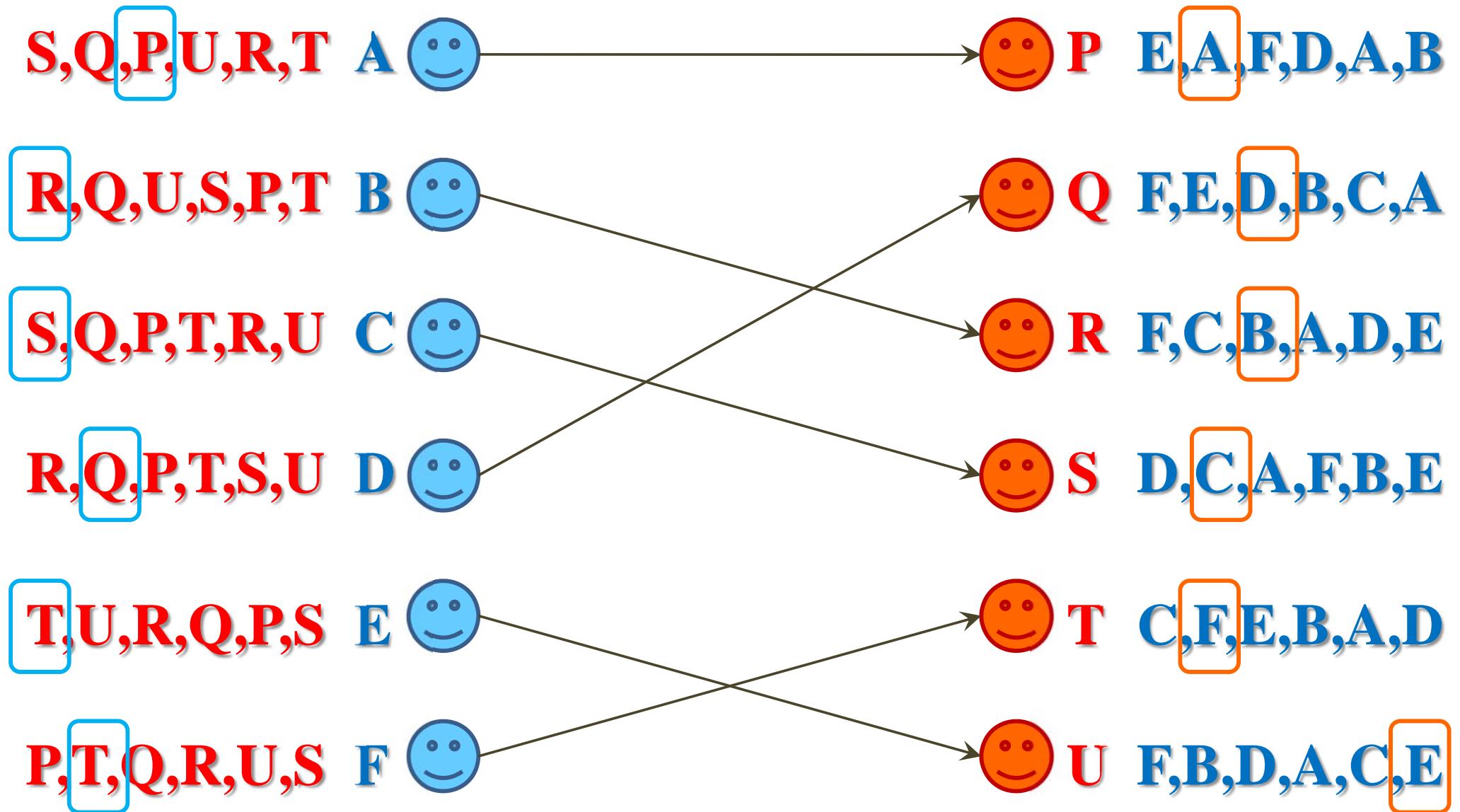
# Gale-Shapley アルゴリズム



# Gale-Shapley アルゴリズム



# Gale-Shapley アルゴリズム



# 問題解決

## ・「問題の把握」から「意思決定」



# 評価 : Gale-ShapleyAlg. の解の評価

- 定理: 与えられた安定結婚問題における任意の選好順位に対し, Gale-Shapleyアルゴリズムは安定マッチングを導き終了する.



A1. きちんと終わるよ！

A2. 完全マッチングを求めるよ！

A3. 安定だよ！

- 系: 安定結婚問題におけるどのような選好順位に対しても, 少なくとも一つの安定マッチングが存在する.

# 評価 : Gale-ShapleyAlg. って速いの ?

- 男(女)の数を  $n$  とすると、大雑把な見積もりで、

$$O(n^2)$$

多項式オーダー

コンピュータに計算させてみよう！

簡単のため  $10n^2$  の浮動小数点演算回数で計算できると仮定

| 人数      | pm数                   | 京 & しらみつぶし | Core i7 & GS Alg |
|---------|-----------------------|------------|------------------|
| 6       | 720                   | 0.000000秒  | 0.000000秒        |
| 10      | 3,628,800             | 0.000000秒  | 0.000000秒        |
| 20      | $2.4 \times 10^{18}$  | 1.3時間      | 0.000001秒        |
| 30      | $2.7 \times 10^{32}$  | 1.7宙齡      | 0.000002秒        |
| 40      | $8.2 \times 10^{47}$  | 7.1E+15宙齡  | 0.000003秒        |
| 50      | $3.0 \times 10^{64}$  | 3.3E+32宙齡  | 0.000005秒        |
| 100     | $9.3 \times 10^{157}$ | 2.0E+126宙齡 | 0.000020秒        |
| 200     | #NUM!                 | #NUM!      | 0.000078秒        |
| 1000    | #NUM!                 | #NUM!      | 0.0001953秒       |
| 10000   | #NUM!                 | #NUM!      | 0.0195313秒       |
| 100000  | #NUM!                 | #NUM!      | 1.9531250秒       |
| 1000000 | #NUM!                 | #NUM!      | 195.3125000秒     |

世界最速SuperComp  
+ 力技 (しょぼい方法)

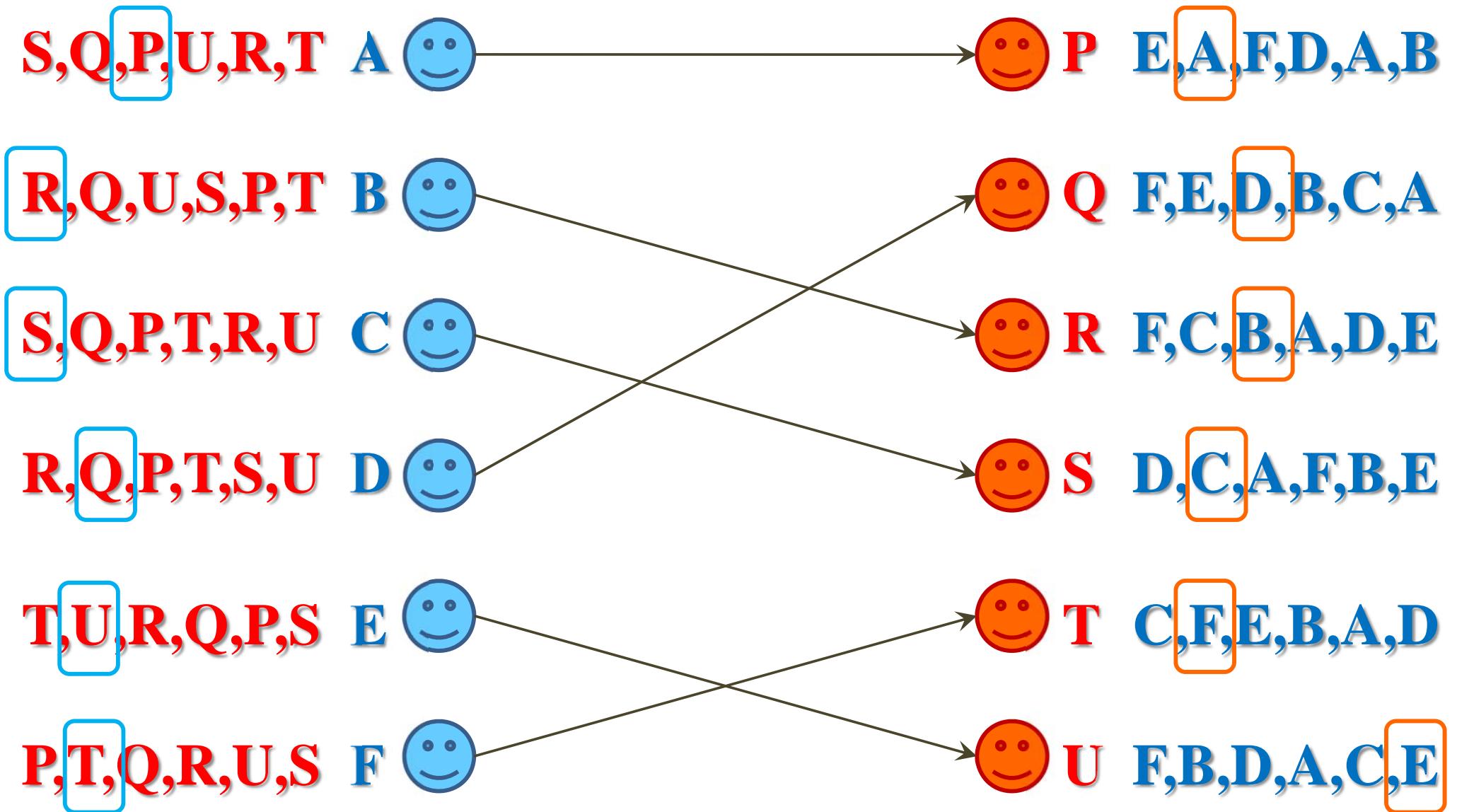


そこらのPC  
+ 人間の知恵

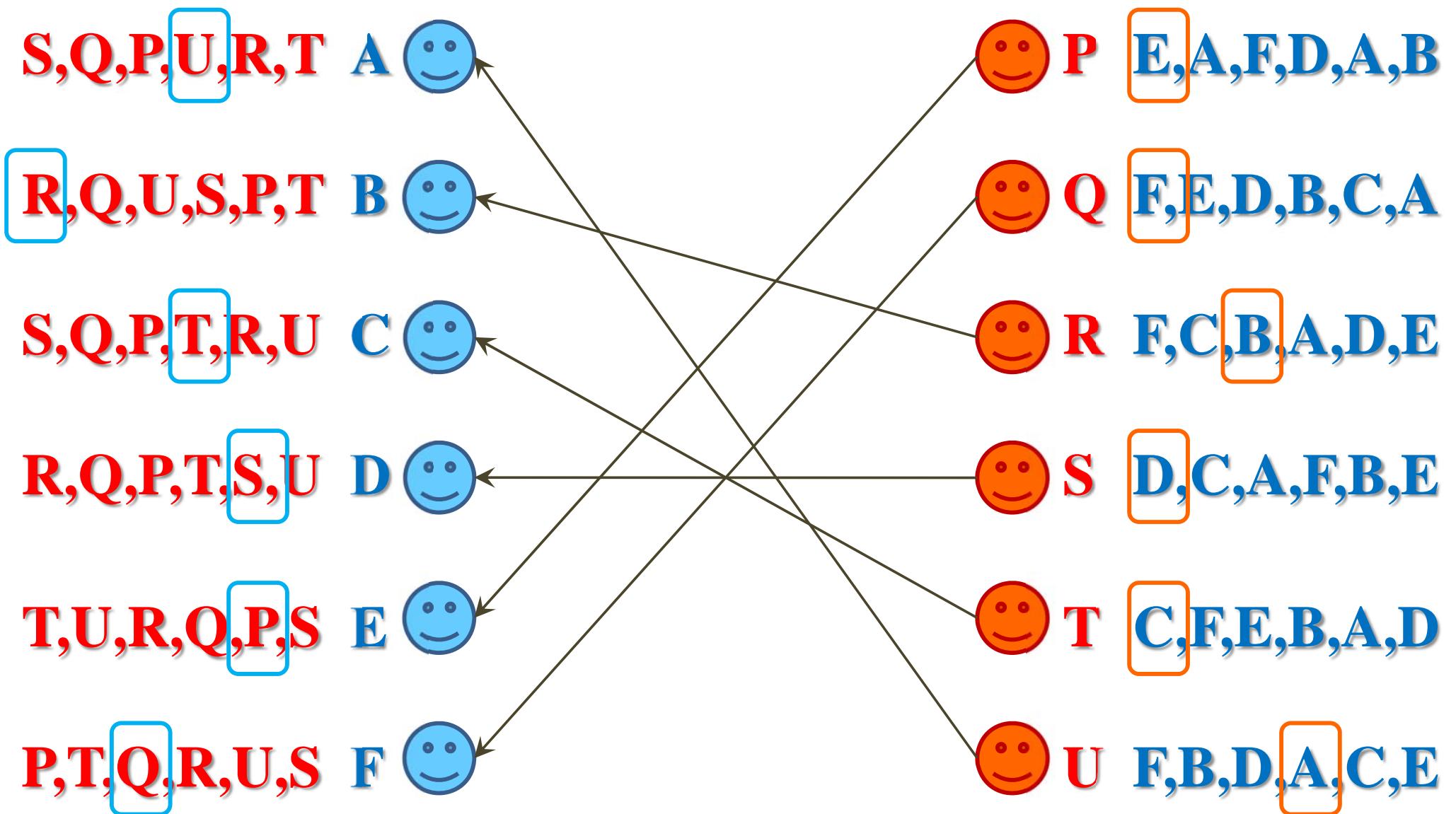
# 評価 : Gale-ShapleyAlg. の解の評価2

- 定理: 男性側のプロポーズの順番に関係なく, Gale-Shapleyアルゴリズムは, 同一の安定マッチングを導く.
- 系: 安定結婚問題におけるどのような選好順位に対しても, Gale-Shapleyアルゴリズムは, 男性側からプロポーズすれば男性最良安定マッチングを導く.

# 男性最良安定マッチング



# 女性最良安定マッチング



# 評価 : Gale-ShapleyAlg. の解の評価 3

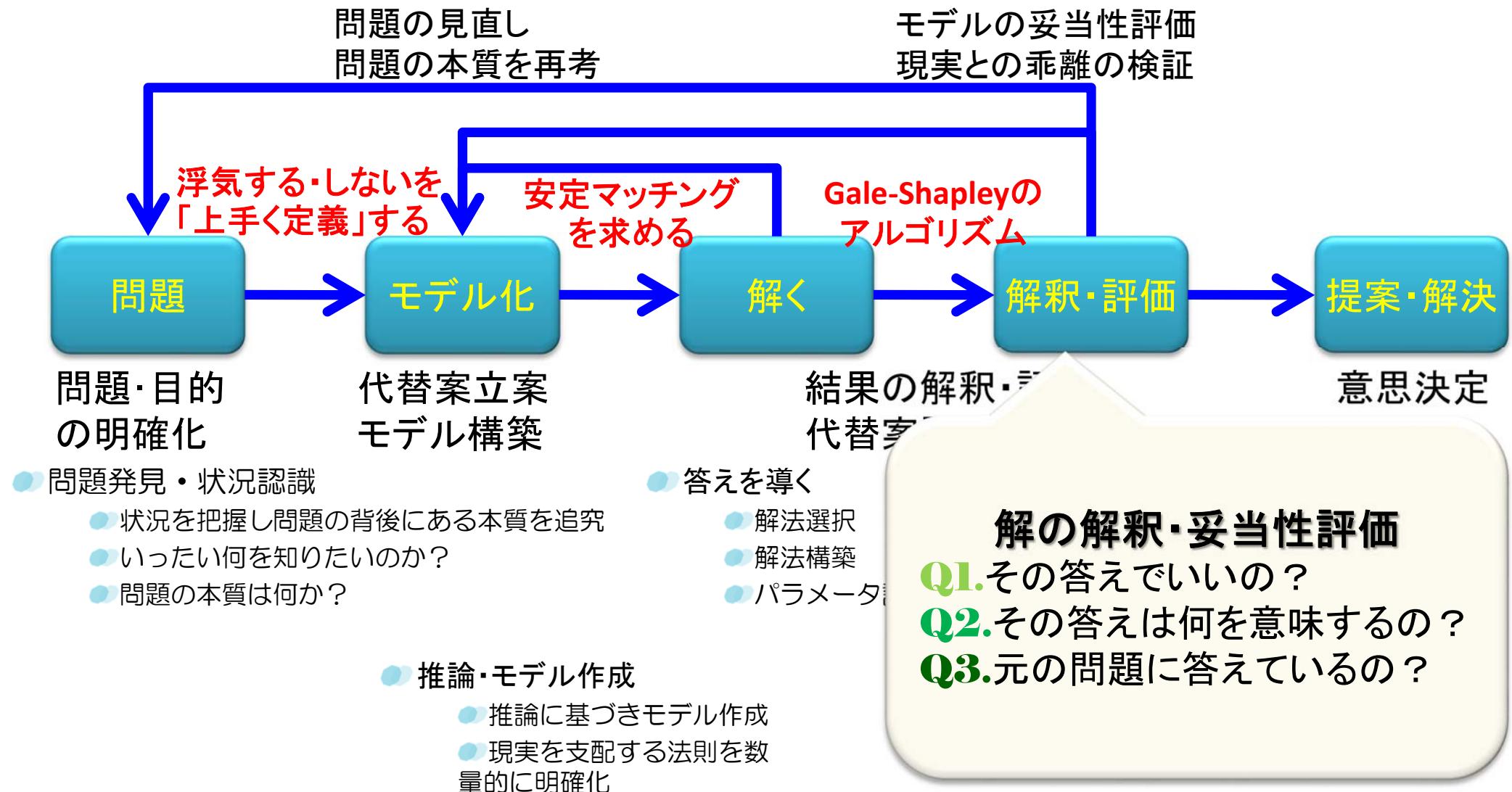
- 与えられた安定結婚問題について、いくつかの安定マッチングが存在する場合、男性にとってより好ましい安定マッチング、女性にとってより好ましい安定マッチングなど、安定マッチングの好ましさにある種の順序付けができる。
- 定理：与えられた安定結婚問題について、  
男性最良安定マッチング = 女性最悪安定マッチング  
男性最悪安定マッチング = 女性最良安定マッチング  
である。



教訓!?『待ってちゃダメ！  
好きになつたら自分から告白しなさい』

# 問題解決

## ・「問題の把握」から「意思決定」までの流れ



# もっと知りたい人へ

- OR入門書・啓蒙書
  - 久保, 松井「組合せ最適化『短編集』」朝倉書店(1999)
  - 山本, 久保「巡回セールスマン問題への招待」朝倉書店(1997)
  - グリツツマン, ブランデンベルク「最短経路の本」 シュプリンガー(2008)
  - 松井, 根本, 宇野「入門オペレーションズ・リサーチ」東海大出版(2008)
  - W.J.クック「驚きの数学 巡回セールスマン問題」青土社(2013)
- さらに詳しい内容を勉強したい人は
  - 根本「安定結婚問題」(久保,田村,松井『応用数理計画ハンドブック』Ch14-2) 朝倉書店(2002)
- 関連する経営学科の授業
  - 「ネットワークモデル分析」(4セメ)
  - 「最適化モデル分析」(5セメ)
  - 「意思決定科学」(6セメ) etc...

# 練習：

男性最良安定マッチングを求めよ(プロポーズは上から順に一人ずつ)

選好順

| 1 | 2 | 3 | 4 |
|---|---|---|---|
| P | Q | R | S |



選好順

| 1 | 2 | 3 | 4 |
|---|---|---|---|
| B | A | C | D |



Gale-Shapley Algorithm  
のプロポーズ順

|    |   |
|----|---|
| 1  | → |
| 2  | → |
| 3  | → |
| 4  | → |
| 5  | → |
| 6  | → |
| 7  | → |
| 8  | → |
| 9  | → |
| 10 | → |
| 11 | → |
| 12 | → |
| 13 | → |
| 14 | → |

# 練習: 解答例

男性最良安定マッチングを求めよ(プロポーズは上から順に一人ずつ)

選好順

| 1 | 2 | 3 | 4 |
|---|---|---|---|
| P | Q | R | S |

A



選好順

| 1 | 2 | 3 | 4 |
|---|---|---|---|
| B | A | C | D |

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| P | S | Q | R |
|---|---|---|---|

B



|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| Q | A | C | B |
|---|---|---|---|

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| Q | S | R | P |
|---|---|---|---|

C



|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| R | A | D | C |
|---|---|---|---|

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| R | Q | P | S |
|---|---|---|---|

D



|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| S | B | C | D |
|---|---|---|---|

Gale-Shapley Algorithm  
のプロポーズ順

|    |   |   |   |
|----|---|---|---|
| 1  | A | → | P |
| 2  | B | → | P |
| 3  |   | → |   |
| 4  |   | → |   |
| 5  |   | → |   |
| 6  |   | → |   |
| 7  |   | → |   |
| 8  |   | → |   |
| 9  |   | → |   |
| 10 |   | → |   |
| 11 |   | → |   |
| 12 |   | → |   |
| 13 |   | → |   |
| 14 |   | → |   |

# 練習: 解答例

男性最良安定マッチングを求めよ(プロポーズは上から順に一人ずつ)

選好順

| 1 | 2 | 3 | 4 |
|---|---|---|---|
| P | Q | R | S |

A



選好順

| 1 | 2 | 3 | 4 |
|---|---|---|---|
| B | A | C | D |

P



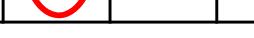
|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| P | S | Q | R |
|---|---|---|---|

B



|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| A | C | B | D |
|---|---|---|---|

Q



|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| Q | S | R | P |
|---|---|---|---|

C



|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| A | D | C | B |
|---|---|---|---|

R



|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| R | Q | P | S |
|---|---|---|---|

D



|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| B | C | D | A |
|---|---|---|---|

S



Gale-Shapley Algorithm  
のプロポーズ順

|    |   |   |   |
|----|---|---|---|
| 1  | A | → | P |
| 2  | B | → | P |
| 3  | C | → | Q |
| 4  | D | → | R |
| 5  |   | → |   |
| 6  |   | → |   |
| 7  |   | → |   |
| 8  |   | → |   |
| 9  |   | → |   |
| 10 |   | → |   |
| 11 |   | → |   |
| 12 |   | → |   |
| 13 |   | → |   |
| 14 |   | → |   |

# 練習: 解答例

男性最良安定マッチングを求めよ(プロポーズは上から順に一人ずつ)

選好順

| 1 | 2 | 3 | 4 |
|---|---|---|---|
| P | Q | R | S |

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| P | S | Q | R |
|---|---|---|---|

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| Q | S | R | P |
|---|---|---|---|

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| R | Q | P | S |
|---|---|---|---|

A

B

C

D

選好順

| 1 | 2 | 3 | 4 |
|---|---|---|---|
| B | A | C | D |

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| A | C | B | D |
|---|---|---|---|

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| A | D | C | B |
|---|---|---|---|

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| B | C | D | A |
|---|---|---|---|

B

C

D

R

Gale-Shapley Algorithm  
のプロポーズ順

|    |       |
|----|-------|
| 1  | A → P |
| 2  | B → P |
| 3  | C → Q |
| 4  | D → R |
| 5  | A → Q |
| 6  | C → S |
| 7  | →     |
| 8  | →     |
| 9  | →     |
| 10 | →     |
| 11 | →     |
| 12 | →     |
| 13 | →     |
| 14 | →     |